

平成30年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績



令和元年9月4日

泉 区

1 区分別総括表

(単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備考
自主企画事業費	94,129	93,405	724 (99.23%)	
一般管理費	616,866	617,095	△ 229 (100.04%)	
計	710,995	710,500	495 (99.93%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

区分	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	主な事業
1 地域活動の支援	14,448	13,555	893 (93.82%)	・地域力支援事業【重点】 ・泉区地域協議会運営支援事業 ・自治会町内会振興事業
2 安全・安心なまちづくり	17,387	17,663	△ 276 (101.59%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策事業
3 次世代の担い手づくり	11,057	11,101	△ 44 (100.40%)	・いずみっこ子育て支援事業 ・保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 ・青少年を育むまちづくり事業
4 健康と福祉のまちづくり	7,705	7,544	161 (97.91%)	・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・健康づくり活動支援事業 ・障害児・者社会参加促進支援事業
5 区の地域特性と環境に配慮したまちづくり	19,327	20,674	△ 1,347 (106.97%)	・旧深谷通信所跡地活用事業 ・泉区魅力発見・発信事業 ・定住・転入促進事業
6 信頼される身近な区役所づくり	24,205	22,868	1,337 (94.48%)	・区役所環境向上事業 ・窓口案内ボランティア事業 ・広報事業
計	94,129	93,405	724 (99.23%)	

(2) 一般管理費

(単位:千円)

区分	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備考
1 統合事務費	21,524	20,776	748 (96.52%)	
2 区庁舎・区民利用施設管理費	595,342	596,319	△ 977 (100.16%)	
(1) 区庁舎等	138,484	140,054	△ 1,570 (101.13%)	
(2) 土木事務所	6,736	6,500	236 (96.5%)	
(3) 公会堂	34,936	35,757	△ 821 (102.35%)	
(4) 地区センター等	145,780	145,780	0 (100%)	地区センター(4か所) 集会所(しらゆり)
(5) ログハウス	8,433	7,998	435 (95%)	こどもログハウス(いずみ台公園)
(6) 区民文化センター	102,994	102,994	0 (100%)	区民文化センター(テアトルフォンテ)
(7) 老人福祉センター等	37,484	37,484	0 (100%)	老人福祉センター(泉寿荘)
(8) コミュニティハウス	63,693	63,747	△ 54 (100.08%)	コミュニティハウス(8か所)
(9) スポーツセンター	45,300	45,300	0 (100.%)	スポーツセンター(泉スポーツセンター)
(10) 広場・遊び場	1,502	1,542	△ 40 (102.66%)	子供の遊び場(8か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(2か所)
(11) 区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	9,164	836 (91.64%)	
計	616,866	617,095	△ 229 (100.04%)	

【参考】

(単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	
温暖化対策プラス事業	9,099	4,815	4,284	公共施設照明設備LED化事業

平成 30 年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 事業実績

(単位：千円)

施策 1 地域活動の支援 (7 事業)		予算額 (14,448)
		決算額 《13,555》
事業項目	事業概要	
<p>1 泉区地域協議会運営支援事業 予算額 (782) 決算額 《637》 【区政推進課】</p>	<p>地域で活動する区民の視点で区政に参画する場である泉区地域協議会の運営を支援し、区役所機能の強化、住民主体のまちづくりを推進しました。</p> <p>(1) 泉区地域協議会の運営支援 《637》</p> <p>区全体に関わる課題や区が行う事務事業などに対する提言・提案、地域の課題解決に関する情報交換などの協議会の取組を支援しました。</p> <p>ア 課題検討 (4月～9月) テーマ「泉区内外の多くの人に「住むなら泉区」と感じてもらうための“魅力発信”及び“魅力創出”について」</p> <p>イ 事業評価 (10月～12月) ・防災対策事業 ・区民活動支援センター事業</p> <p>ウ 情報交換会 (1月) ・事例発表 (2地区) アツテ祭りとコミュニティしんばし食堂の取組について (新橋地区) 富士見が丘地区の地域活動の現状 (富士見が丘地区)</p>	
<p>2 地域交流行事支援事業 予算額 (1,700) 決算額 《1,700》 【地域振興課】</p>	<p>地域が主催する地域住民の交流の機会を支援することで、住民相互の連帯意識を高め、地域コミュニティの醸成と活力ある地域社会づくりを図るため、各地区連合が主催する行事等を支援しました。</p> <p>(1) 地区連合主催行事支援事業 《1,200》 ・補助金交付 (12 団体)</p> <p>(2) 泉区民ふれあいまつり支援事業 《500》 ・補助金交付 (泉区民ふれあいまつり実行委員会)</p>	

<p>3 自治会町内会振興事業 予算額 (2, 3 2 7) 決算額 《 1, 9 7 2 》 【地域振興課】</p>	<p>本市施策の推進、共助による住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めるとともに、担い手である自治会町内会長や役員に対する表彰を行いました。また、より多くの方に自治会町内会の活動を知ってもらえるよう、掲示板やホームページを活用した自治会町内会の情報発信の取組を支援しました。</p> <p>(1) 自治会町内会情報連絡業務《700》 ・回覧物、ポスター等の各自治会町内会への配送 (月1回)</p> <p>(2) 自治会町内会長永年在職者等表彰《1,003》 ア 感謝会の開催 (3月) (表彰対象：18人(25年：1人、15年：1人、10年：4人、5年：12人)) イ 地区連合自治会町内会及び自治会町内会の役員を継続5年務められた方への感謝状贈呈 (4月～5月：7連合、43人)</p> <p>(3) 自治会町内会掲示板整備補助事業《258》 ・補助金交付 (6団体、11基)</p> <p>(4) 自治会町内会ホームページ作成支援事業《12》 ・ホームページ作成操作支援</p>
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(予算：45,562)《決算：45,259》 自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助しました。 (交付状況：区連合自治会町内会長会、自治会町内会153団体、連合自治会町内会12団体)</p>	
<p>○ 自治会・町内会館整備費補助事業【市民局区配】(予算：13,430)《決算：12,910》 自治会・町内会館の整備(新築・増改築・改修・修繕等)に対する経費の一部を補助し、会館整備までの事務手続きなどを支援しました。 (新築：夏刈場自治会、修繕：和泉台自治会)</p>	

<p>4 地域力支援事業</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">重点</div> <p>予算額 (3, 902) 決算額 《3, 587》</p> <p>【区政推進課】 【福祉保健課】 【地域振興課】</p>	<p>泉区地域協議会意見書を受け、泉区の地域活動がこれからも継続されていくよう、地域力支援に取り組みました。特に、喫緊の課題である自治会町内会の担い手確保を念頭に置き、未経験者の地域活動への参加を容易にし、輪番制等による新任者や比較的経験の浅い方が円滑に活動できるよう、地域人材の発掘・確保や活動支援を進めました。</p> <p>(1) 地域活動の担い手育成《133》</p> <p>ア 地域活動の担い手確保に向け、地域が主催する課題解決を通じた担い手づくりの取組や地域活動への参画を促す取組を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域意見交換会報告書の作成及び該当地区への配布 (5月：中川地区) <p>イ 安定した地域活動が維持・継続できるよう、地域活動に携わる方の活動状況や経験年数等に応じた講座等を開催しました。</p> <p>(7月：自分史作成講座(2回連続講座 基礎編・実践編))</p> <p>ウ 福祉保健に関する新たな担い手を増やすため、泉区社会福祉協議会ボランティアセンターや地域ケアプラザと協働し、ボランティア養成講座を広く周知し、受講者の増加を図りました。</p> <p>(9月：周知、10月～3月：開催)</p>
<p>○ 協働の「地域づくり大学校」事業【市民局区配】(予算：1,300)《決算：1,294》</p> <p>地域活動の人材育成、地域のつながりづくりを推進するため、地域団体などとの協働により、まちづくり講座や事例研究などを行う「泉区まちづくりみらい塾」を開講しました。</p> <p>■期 間 8月～12月(全6回)</p> <p>■内 容 第1回：開講式、講義 第2～4回：現地見学会・グループワーク 第5回：チャレンジプラン作成 第6回：チャレンジプラン発表、卒業式</p> <p>■受講者数 19人</p>	
	<p>(2) 地域活動の初任者等に対する支援《635》</p> <p>ア 各種委嘱委員の活動を支援するため、泉区ホームページ「地域で活躍する各種委員の活動」を通じて情報提供や活動事例の紹介を行いました。</p> <p>イ 民生委員・児童委員の一斉改選に向け、自治会町内会を対象とした講演会の実施や活動内容等を紹介するリーフレット、パネルを作成しました。</p> <p>(2月23日：講演会)</p> <p>ウ 年度当初の補助金申請手続等に関する相談を実施し、地域活動の初任者等の事務負担の軽減を図りました。</p> <p>(3) 地域の課題解決に向けた取組に対する支援《2,820》</p> <p>ア 「地区経営委員会」による地域まちづくり活動を促進するため、地域運営補助金等により支援しました。(補助金交付：12地区)</p> <p>イ 地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動事例を収集し、泉区ホームページ「泉区地域の事例集」等を通じて広く紹介しました。(6地区)</p>

	<p>ウ GIS（地理情報システム）を用いて自治会町内会ごとの年齢構成や地域特性等を分析した結果を地域の状況に応じた取組に活用し、地域の課題解決に向けた取組を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12 地区連合に分析結果の提供 (6月) ・ 職員向け、ケアプラザ職員等向け地域分析報告会の実施 (7月31日、8月6日) ・ 地域分析の活用方法勉強会の開催（地域ケアプラザ、区社協、政策局と連携） (3月5日) <p>エ 地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図りました。</p> <p>オ 地区担当や地区地域福祉保健計画推進チーム等を中心に、地域との「顔の見える関係づくり」を進めました。</p>
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（予算：1,482）《決算：1,750》</p> <p>住民主体の地域運営・まちづくりを推進するため、まちづくりコーディネーターの派遣など、地域課題の解決に向けた支援を推進しました。 (コーディネーターの派遣：34回)</p>	

<p>5 区民活動支援センター事業 予算額（452） 決算額《424》 【地域振興課】</p>	<p>区民の活力ある活動を推進するため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行いました。</p> <p>(1) 区民活動支援センター運営事業《424》</p> <p>ア 区民活動に関する相談業務の実施 イ 学習機材等の貸出し ウ 「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」の発行（3回） エ 区役所や泉区民ふれあいまつり等で区民活動団体の活動内容を紹介 オ 区民利用施設間のネットワーク会議を開催（6月1日：19施設）</p>
--	---

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（予算：707）《決算：586》

・人財バンク事業（224）

地域のマンパワーを地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進しました。また、あわせて登録データを冊子やホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供しました。

・区民活動支援事業（483）

自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりを進める際に必要となるノウハウの習得やスキルアップを支援するため、団体活動支援講座を実施等しました。また、地域活動団体の運営課題の解決に向けた取組や、区民のまちづくり談義などのコミュニケーションを促進するため、新たなマッチングの場や機会を提供しました。

（団体活動支援講座 10月、11月、1月、マッチング支援講座 6月：52人、7月：48人）

区民の地域活動や生涯学習へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施するとともに、生涯学習に関する講座を実施しました。

（生涯学習講座 7月：47人、9月：30人）

○ 身近に感じる地産地消の推進事業【環境創造局区配】（予算：100）《決算：100》

区民に地産地消や農への関心を深めてもらうため、食育に関する生涯学習講座に参加した区民、援農団体と協働し、野菜をテーマにした講座を開催しました。（7月6日：47人）

<p>6 多文化共生推進事業 予算額 (2, 381) 決算額 《2, 364》 【地域振興課】 【こども家庭支援課】</p>	<p>多様な文化を持つ人々が互いの文化を尊重し、協力し合って地域づくりを進めることができるよう、外国籍等区民に対する支援を行うとともに、外国籍等区民が地域の構成員として活動に参加できる地域の取組等を支援しました。</p> <p>(1) 多文化共生まちづくり推進事業《850》 ・補助金交付 (6月、9月：いちょう団地地区)</p> <p>(2) コミュニケーション支援事業《1, 207》 ア 泉区リビングガイド改訂 (3月：やさしい日本語、英語、中国語、ベトナム語、カンボジア語) イ 日本語ボランティアによる日本語教室 (月2回) ウ 日本語教室 (9月～2月：20回、11人) エ 日本語ボランティア入門講座 (6月～7月：4回、6人) オ 日本語ボランティアフォローアップ講座 (10月～11月：4回、3人) カ 多文化交流会 (2月：27人)</p>
<p>○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】(予算：1, 042)《決算：1, 024》 多文化に関する情報を収集し、外国籍等区民に対して情報提供、各種窓口の紹介等を行う「いずみ多文化共生コーナー」を運営しました。</p>	
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】(予算：359)《決算：359》 ・外国籍等区民活動支援 外国籍等区民に対して日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートする地域ボランティアの人材を養成する講座を開催しました。また、世代や国籍等を問わず、住民がお互いの文化や生活習慣への理解を深めていくことができるよう、多文化・多世代交流の取組を充実しました。</p> <p>・日本語ボランティア入門講座 (6月～7月：4回、6人) ・日本語ボランティアフォローアップ講座 (10月～11月：4回、3人)</p>	
<p>○ 第7回アフリカ開発会議開催推進事業【国際局区配】(予算：250)《決算：250》 平成31年に横浜市において開催される「第7回アフリカ開発会議」を市民にPRし、横浜とアフリカ各国との関係を深めるため、アフリカとの連携・交流事業を実施しました。</p> <p>・アフリカ音楽フェスティバル開催 (11月11日)</p>	
	<p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業《306》 日本語に対応できない子育て中の区民を対象に、通訳等のサポートを行いました。 <ベトナム語・中国語> ア 乳幼児健診後のフォローや個別心理対応時に通訳が同行・同席し、きめ細かな子育て支援を行いました。 (ベトナム語：3回) イ 北上飯田保育園において、地域ボランティア「ことばサポーター」を活用し、子育てサロンを開催しました。 (42回)</p>

<p>7 区民スポーツ振興事業 予算額 (2, 904) 決算額 《2, 870》 【地域振興課】</p>	<p>区民の健康志向の高まりをスポーツの実践につなげていくため、地域のスポーツ振興を実施する団体、スポーツ大会や教室を実施する団体への支援を実施しました。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけとなる機会を提供しました。</p> <p>(1) スポーツ振興団体支援事業《2, 697》</p> <p>市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援しました。また、泉区体育協会が企画・運営する区民スポーツ大会やスポーツ教室・講習会等の開催を支援しました。</p> <p>(7月1日：スポーツ推進委員全体研修会 120人)</p> <p>ア 泉区スポーツ推進委員連絡協議会の補助金交付 (5月)</p> <p>イ 全員研修会の開催 (7月1日：120人)</p> <p>ウ 子ども水泳教室の開催 (7月～8月：143人)</p> <p>エ 泉区体育協会の補助金交付 (6月)</p> <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業《173》</p> <p>ラグビーワールドカップ 2019™及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催にあわせ、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを始めるきっかけづくりとなる区民参加型のスポーツイベントを開催しました。</p> <p>(11月17日：旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 約5,800人)</p>
<p>○ 東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業【市民局区配】 (予算：400)《決算：397》 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベント事業を実施しました。 (11月17日：旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 約5,800人)</p>	
<p>○ ラグビーワールドカップ開催事業【市民局区配】(予算：500)《決算：496》 ラグビーワールドカップ開催に向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベント事業を実施しました。 (11月17日：旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント 約5,800人)</p>	

施策2 安全・安心なまちづくり（6事業）

予算額（17,387）

決算額《17,663》

事業項目	事業概要
<p>1 防災対策事業 重点</p> <p>予算額（7,423） 決算額《7,561》</p> <p>【総務課】 【福祉保健課】 【生活衛生課】</p>	<p>いつ何時起こるかわからない多種多様な災害から、区民の生命・身体及び財産を守るため、安全・安心なまちづくりを目指して、区民・事業者と連携し、防災・減災対策を実施しました。特に、地域防災の担い手の高齢化が課題となっていることから、新たに「防災の担い手支援事業」を立ち上げ、地域の核として継続的に地域防災に取り組む人材の確保・育成を進めました。</p> <p>(1) 地域防災の担い手支援事業《1,456》</p> <p>ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災関係機関と連携した防災フェアを実施しました。ゲーム感覚で楽しみながら消火・救出・救護などの知恵や技を学べるプログラムにより、特に、若い世代の防災活動への参加を促進しました。</p> <p style="text-align: center;">〔11月17日：防災フェア〕 〔9月29日、10月27日：防災プログラム研修会〕</p> <p>イ 「町の防災ネットワーク会議」を立ち上げ、地域の取組や課題等を情報共有できるネットワークを構築し、防災体制の標準例等をまとめた町の防災組織活動マニュアルの整備につなげました。</p> <p style="text-align: right;">（7月～2月：意見交換会4回）</p> <p>ウ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした研修会を実施しました。 （10月13日）</p> <p>エ 地域の要請に応じて防災の普及啓発を行うための出前講座や、防災まち歩きの支援を行いました。 （22団体）</p> <p>オ 発災時に地域の円滑な安否確認ができるよう、安否確認の取組事例を紹介するとともに、安否確認用グッズを自治会・町内会に配付し共助の取組を推進しました。 （10団体）</p>
<p>○ 地域の防災担い手育成事業【総務局区配】（予算：700）《決算：920》</p> <p>地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進しました。</p>	
<p>○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（予算：8,651）《決算：8,498》</p> <p>「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図りました。</p> <p style="text-align: right;">（151団体）</p>	
	<p>カ 災害時要援護者支援を推進するため、町の防災組織等との協定締結による災害時要援護者名簿の提供や、災害時要援護者支援に関する説明会を開催しました。 （9月8日：説明会）</p>
<p>○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（予算：600）《決算：589》</p> <p>災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援しました。</p>	

キ 防災ライセンスリーダー（地域防災拠点の資機材取扱い講習会受講者）を対象とした「パワーアップ研修会」、新たな防災ライセンスリーダーを養成するための「資機材取扱い講習会」を開催しました。
（9月、3月：パワーアップ研修会、3月：資機材取扱い講習会）

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】（予算：1,454〈全市〉）

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図りました。

(2) 広報・啓発事業《524》

ア 世代に応じた広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報を発信しました。
イ 区民の防災意識向上のため防災講演会を開催しました。（3月13日：278人）
ウ 急な大雨、雷、竜巻などを発生させる積乱雲への対策についてのリーフレットを作成し、啓発を行いました。（7月：2,000部）

(3) 木造住宅密集地域延焼防止対策事業《48》

地域防災拠点等の訓練において実施される軽可搬ポンプを用いた延焼防止訓練を支援しました。（3回）

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（予算：10,617〈全市〉）

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大震災発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図りました。

(4) 地域防災拠点機能強化事業《2,777》

ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催し、「地域防災拠点開設・運営マニュアル」等を地域防災拠点運営委員会へ配付しました。あわせて、日ごろ地域防災拠点の運営に尽力していただいている方を表彰しました。（5月30日）
イ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法や備蓄資機材の取扱い方法についての研修会を実施しました。（8月：2回、93人）
ウ 地域防災拠点に参集する職員等を対象に拠点の開設・運営についての研修会を実施しました。（7月：2回 72人）
エ 地域防災拠点における安定的な電力確保策として、ガス式発電機を追加配備しました。（8月～9月）
オ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターについて、訓練用のポスターの補充を行いました。（2拠点）

○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】（予算：2,760）《決算：2,713》

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として奨励助成金を交付しました。

○ 災害対策備蓄事業【総務局事業】(予算：137,129<全市>)

市民の安全確保にかかわる食料及び水缶詰を備蓄しました。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新及び効率的かつ恒久的な備蓄サイクルを構築しました。

また、地域防災拠点の資機材について、購入から20年が経過し、老朽化も進んでいることから、計画的に資機材の更新を行いました。

○ 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】(予算：766,000<全市>)

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や液状化被害想定区域内の応急復旧活動拠点(市区庁舎)、災害拠点病院で、災害時下水直結式仮設トイレ(災害用ハマッコトイレ)の整備を行いました。

設計：下和泉小学校、岡津小学校、新橋小学校、中田中学校
整備：旧いちょう小学校(1月)、領家中学校(3月)

(5) 防災体制の整備・強化事業《2,238》

ア 防災関係機関と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催しました。(6月14日：44機関)

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」「防災とボランティア週間」に、地域防災拠点、関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施しました。(9月6日、1月16日)

ウ 警察・消防等と連携し、風水害対策訓練を実施しました。(5月30日：5機関)

エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施しました。(8月：2回、50人)

オ 区本部用の食料、飲料水を補充しました。また、災害用携帯電話・衛星携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行いました。

○ 消防団の充実・強化事業【消防局事業】(予算：1,727,085<全市>)

消防団の災害対応力の向上に向け、器具置場を整備しました。

- ・上飯田西公園旧プール管理棟(泉消防団第四分団第3班及び第4班)※平成31年4月1日使用開始
- ・鯉ヶ久保ふれあいの樹林南西側市有地(泉消防団第一分団第3班)※平成30年度設計

(6) 災害時医療調整・保健活動事業《262》

ア 発災時に区内医療関係機関等と連携し、迅速、的確な医療救護活動ができるよう、災害医療連絡会議を開催し、訓練を実施しました。

(9月、1月：会議、10月、12月、2月、3月：訓練)

イ 保健師、栄養士等による避難所巡回健康相談活動が適切に行えるよう必要な保健、医療用品を備蓄しました。

ウ 家庭での食料品の回転備蓄の啓発や、災害時の調理方法の工夫などについて周知するための講座を食生活等改善推進員と連携しながら、各地域で開催しました。(10回：577人)

	<p>(7) 災害時ペット対策事業《256》</p> <p>地域防災拠点運営委員会連絡会総会や研修会で災害時ペット同行避難に関する啓発を行いました。 (4月～8月：5回)</p> <p>また、災害時の避難所等におけるペット対策の普及啓発のため、増刷した「災害時のペット対策」や「ペット手帳」を拠点訓練参加者に配布し、動物用避難用品の展示を行うことで、参加者へより具体的な啓発を行いました。 (9月～3月：15拠点、25回)</p>
--	--

<p>2 防犯対策推進事業</p> <p>予算額（４，４４９） 決算額《４，２３４》</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指しました。</p> <p>(1) 地域連携事業《４６４》</p> <p>ア 地域防犯担当責任者会議 (５回)</p> <p>イ 泉区子どもアドベンチャー (855人)</p> <p>ウ 泉区地域防犯まちづくり推進協議会関係団体へ防犯啓発品配布 (車両用ステッカー、ポケットティッシュ等)</p> <p>エ 地域防犯まちづくりニュース発行 (３回)</p> <p>(2) 地域防犯力支援事業《３，０６５》</p> <p>ア 防犯活動支援事業補助金交付 (12地区連合)</p> <p>イ 自治会町内会に防犯関連用品(のぼり旗等)を提供 (69団体、777枚)</p> <p>ウ 防犯講習会 (15回)</p> <p>エ 合同(地域、警察、区役所等)防犯パトロール (12回)</p> <p>オ わんわんパトロール隊活動の推進 (830頭)</p> <p>カ 補助金(新入学児童用防犯ブザー助成)の交付 (16校、1,366個)</p> <p>キ 毎月1日、10日の「横浜市子どもの安全の日」や長期休みの前後等に、通学路等を中心に、公用車によるパトロールを実施 (15回)</p> <p>(3) 地域防犯対策巡回警備事業《７０５》</p> <p>・深夜帯に青パトによる巡回事業を泉区全域で実施 (7月～9月：40日間 22：00～25：00)</p>
<p>○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】</p>	<p>地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行いました。 (鋼管ポール新設：3灯)</p>
<p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】</p>	<p>犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助しました。 (4団体、4台)</p>
<p>○ 落書き防止事業【市民局区配】(予算：60)《決算：60》</p>	<p>落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行いました。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援しました。</p>

<p>3 交通安全対策推進事業 予算額（2, 782） 決算額《3, 151》 【地域振興課】</p>	<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施しました。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業《372》</p> <p>ア 各季交通安全啓発キャンペーンの実施 (9回) イ 泉区交通安全対策協議会だより発行 (3回) ウ 各団体による交通安全教室、啓発活動等支援 (30回)</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業《765》</p> <p>ア 泉区交通安全スローガンコンクール (応募作品：6,012点) イ 泉区子どもアドベンチャー (855人) ウ 出前！交通安全講習会 (5回、161人) エ 泉区交通安全功労者表彰 (3月：12個人、5団体) オ 泉区子ども交通安全地域活動表彰 (3月：6団体)</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業《2, 014》</p> <p>ア スクールゾーン対策協議会説明会 (4月) イ 通学路安全点検 (4月～6月：16校) ウ 通学路安全対策連絡会 (3回) エ 通学路安全マップ作成補助金の交付 (3校) オ スクールゾーン推進組織助成金の交付 (16校) カ 路面標示 (新設18か所、補修8か所) キ 全校の新入学児童へのランドセルカバー配布 (3月) ク 「横浜市子どもの安全の日(毎月1日・10日)」等における公用車による通学路等パトロール (15回)</p>
<p>4 自転車等放置防止事業 予算額（445） 決算額《445》 【地域振興課】</p>	<p>駅周辺の放置自転車等の抑制を強化するため、自転車等放置防止推進協議会が行う自転車走行のマナーの向上や自転車等駐車場利用の促進等の啓発活動を支援しました。また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催しました。</p> <p>(10月19日：自転車等放置防止推進協議会連絡会)</p>
<p>○ 自転車マナーアップ事業【道路局区配】(予算：2, 900)《決算：2, 558》</p> <p>自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車等駐車場の適正利用の指導啓発、放置自転車等へ啓発札の貼付を行いました。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きへの協力やながらスマホ、ヘッドホン着用運転の自粛等を含めた自転車利用者のマナーアップ啓発に取り組みました。</p> <p>・自転車マナーアップキャンペーン(立場駅周辺) (5月24日)</p>	

<p>5 賢い消費生活推進事業</p> <p>予算額 (1, 519)</p> <p>決算額 《1, 506》</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>悪質商法によるトラブルや被害防止等に関する知識の習得を図るなど、消費生活推進員の自主的な啓発活動を支援し、区民の賢い消費生活を推進しました。</p> <p>(1) 消費生活推進員研修事業《193》</p> <p>ア 施設見学会開催 (6月8日:リサイクルポート山ノ内43人)</p> <p>イ 講演会開催(落語で学ぼう詐欺防止) (9月5日:133人)</p> <p>(2) 消費生活情報発信事業《685》</p> <p>ア 情報誌「消費生活いずみ」を発行 (10月、3月:各4,800部)</p> <p>イ 消費生活情報展の開催 (1月:334人)</p> <p>ウ 「衣類のリユース」の実施 (6月:1,415人、11月:1,414人)</p> <p>(3) 地区活動支援事業《600》</p> <p>・地区活動助成金の交付 (12連合)</p> <p>(4) 地区代表会議の開催《28》</p> <p>・地区代表会議の実施 (11回)</p>
--	---

<p>6 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業</p> <p>予算額《769》</p> <p>決算額《767》</p> <p>【生活衛生課】</p>	<p>食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」に対する高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支援を行いました。さらに、食品取扱施設、社会福祉施設等への衛生管理の向上のために「食とくらしの安全」を支援しました。</p> <p>(1) 食の安全・安心サポート事業《313》</p> <p>ア 泉区食品衛生協会と協働し、食中毒予防啓発キャンペーンを開催し、食中毒予防の啓発を実施しました。 (8月、11月：1,500人)</p> <p>イ 食中毒予防対策として、保育園、幼稚園、小学校、高齢者・障害者等社会福祉施設に立入調査し、衛生指導を実施しました。 (5月～12月：92施設)</p> <p>ウ 高齢者ボランティア給食団体等に衛生教育等の講習会を実施し、食中毒予防を啓発しました。 (5月～12月：25回、2,481人)</p> <p>エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を実施しました。 (6月、10月：123人)</p> <p>(2) ハチ自主駆除支援事業《27》</p> <p>ア 区役所に、貸出用の駆除用機材及び蜂防護セットを配備し、自主駆除の推進を支援しました。 (5月～11月：19件)</p> <p>イ ハチの駆除方法等に関するチラシを区連会で説明した後、自治会町内会に配布しました。また、区民利用施設や区民に身近な理容所、美容所、クリーニング所に配架して安全な駆除方法について周知・啓発を行いました。 (6月：91施設)</p> <p>ウ 広報よこはまを活用しハチの駆除方法等について周知・啓発を実施しました。 (5月)</p> <p>(3) 犬猫適正飼育啓発事業《408》</p> <p>ア 猫の繁殖や繁殖に伴う糞尿被害等の苦情を軽減するために「飼い主のいない猫の問題」に対応する地域猫活動推進講習会を実施し、横浜市地域猫活動支援地域として指定された地域で捕獲カゴの貸出や地域猫活動のチラシ配布などの支援を実施しました。 (4地区)</p> <p>イ 犬の鳴き声や公園等での放し飼いによる苦情を軽減するため、狂犬病予防注射等を活用し、犬のしつけ方、飼い方の啓発・指導を実施しました。 (4月：11会場)</p> <p>ウ 適正飼育向上を目的とした「犬の飼い方教室」や「高齢犬との暮らし方」の講習会を実施し、飼い主のマナーや災害時の備え(訓練)についての普及啓発を行いました。 (9月、11月：96人)</p> <p>エ 全国動物愛護週間(9月20日～26日)に合わせて保育園児の描いた「どうぶつの絵」を展示し動物愛護に関する啓発を行いました。 (6園、116枚)</p>
---	--

	<p>(4) 蚊媒介感染症防止啓発事業《20》</p> <p>ア 蚊による感染症の発生を防止するためにチラシ等で啓発を図るとともに、駆除方法の相談に応じ、駆除機材の貸出等の支援を行いました。 (5月～11月)</p> <p>イ 蚊の適切な防除方法について自治会町内会関係（保健活動推進委員会）に配布し、また、区民利用施設や区民に身近な理容所、美容所、クリーニング所に配架して安全な駆除方法について周知・啓発を行いました。 (6月：91施設)</p> <p>ウ 広報よこはまを活用し、蚊の防除方法等について周知・啓発を実施しました。 (6月)</p>
--	---

施策3 次世代の担い手づくり（6事業）

予算額（11,057）

決算額《11,101》

事業項目	事業概要
<p>1 いずみっこ子育て支援事業 予算額（2,111） 決算額《2,070》 【こども家庭支援課】</p>	<p>妊娠中から学齢期まで、地域で健やかな子育てができるように支援しました。</p> <p>(1) 子育てネットワーク支援事業《302》</p> <p>ア 子育てサロン支援事業 地域で「子育てサロン」を開催するなど、子育て支援活動に携わっている地域ボランティアリーダーを対象に、運営や活動についての研修や連絡会を行い、活動を支援しました。 （連絡会 6月29日：16人 研修会 3月1日：33人）</p> <p>イ 親子サークル支援事業 親子サークルの代表者を対象に、「親子サークルリーダー研修会」を開催し、サークル同士の交流や情報交換、情報提供を行うことにより自主的な運営を支援しました。 （6月26日：33人、11月22日：23人、3月8日：47人（子を含む））</p> <p>ウ 子育てネットワーク連絡会推進事業 区内の子育て支援状況についての情報共有や課題解決に向けて、子育て支援関係機関で構成する「泉区子育て支援ネットワーク連絡会」において検討を行い、5つのエリアごとに様々な取組を進めました。 （全体会 7月10日：22人 12月14日：26人） （エリア別 65回）</p> <p>(2) 発達障害児サポートセミナー《88》 発達障害児や家族が地域の中で安心して生活できるよう、地域住民、関係機関に向けて、啓発講演会を実施しました。 （12月11日：82人）</p> <p>(3) パパ・ママ子育て支援事業《1,341》</p> <p>ア 母親・両親教室 妊娠から出産までの母体の変化と心理、お産や育児に関する理解を深めるため、妊婦編と産後編の母親・両親教室を開催しました。 （妊婦編 36回：510人、産後編 12回：140人）</p> <p>イ 赤ちゃん教室 初めて育児を行う養育者（妊婦も参加可能）を対象に「赤ちゃん教室」（区内11か所、概ね月1回）を開催し、仲間づくりと育児相談を行い育児不安の軽減を図りました。また、1歳6か月児健診でのう歯率の改善をはかるため、0歳児を対象に虫歯予防教室と離乳食教室を実施しました。 （121回、3,286人）</p> <p>(4) 乳幼児健診等保育サポート事業《221》 乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、複数の子どもを連れた養育者に対して、安心して健診を受けていただけるよう子どもの見守りを行いました。</p> <p>(5) 子ども家庭支援相談普及啓発事業《118》 乳幼児期から学齢期までの相談窓口である「子ども・家庭支援相談」について、リーフレットを作成し、就園・就学時に配布するなど、広く区民にPRしました。 （～5月：8,000部）</p>

○ こんにちは赤ちゃん訪問事業【こども青少年局区配】(予算：973)《決算：930》

出産後早期の子育て家庭に横浜市委嘱訪問員が訪問し、子育て情報の提供など、子育てを支援しました。
(訪問：1,044件)

○ 子育て支援者事業【こども青少年局区配】(予算：3,113)《決算：3,039》

身近な地域の人材を「子育て支援者」として活用し、地域の中で養育者へ支援を行うとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境を醸成しました。
(8会場 384回、5,682人)

○ 地域子育て支援拠点事業【こども青少年局区配】(予算：43,942)《決算：43,149》

0歳～就学前の子どもと養育者に遊びや交流のスペースの提供、相談、子育て情報の提供等を行いました。
(地域子育て支援拠点「すきっぷ」)

○ 横浜子育てサポートシステム事業【こども青少年局区配】(予算：8,783)《決算：8,571》

子どもを預けたい人(利用会員)と預かれる人(提供会員)が登録し、子育てを支える事業を、地域子育て支援拠点「すきっぷ」の運営法人に委託して実施しました。

2 養育者サポート事業

予算額(2,112)

決算額《2,321》

【こども家庭支援課】

育児不安を早期に発見し、適切な支援につなげるとともに、子育てに戸惑う養育者が学ぶ場を提供しました。

(1) 早期養育支援事業《653》

母子訪問にあわせて、区独自の養育チェックシートを通じて母親の心理状態の把握と必要なサービスにつなげる等のきめ細かな支援を実施し、児童虐待の未然防止を図りました。
(訪問：424件)

(2) 3歳児子育て教室《138》

子どもの養育に戸惑い・不安を抱える3歳児を養育している家庭に対して、対応方法や仲間づくりを学ぶ場を提供しました。

(1月25日：23人 2月8日：13人 3月1日：21人)

(3) 相談窓口の運営《1,530》

養育支援等に関する様々な相談に対して、適切な支援につなげられるよう速やかに対応できる相談体制を整えました。
(156回)

○ 母子保健コーディネーターの配置【こども青少年局区配】(予算：174)《決算：133》

こども家庭支援課に母子保健コーディネーターを配置し、主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応や母子保健サービスの利用紹介等を行うことで、妊婦や養育者の不安や負担の軽減を図りました。

・29年8月から泉区・南区・都筑区に先行配置モデル実施、30年度は港北区・旭区・金沢区に拡大

(母子手帳交付時面接：1,063件(うち母子保健コーディネーター面接：394件))

コラム 母子保健コーディネーター

【泉区の母子保健コーディネーター(配置1人)】

- ① 妊娠届出時に面接
- ② 「妊娠・出産・子育てマイカレンダー」を作成(面接者全員)
- ③ 継続相談が必要な方の支援プランの作成と支援(継続相談対象者は約3割)
- ④ 妊娠後期にお便りで情報提供や相談の促し
- ⑤ 出産後は母子保健、子育て支援サービス利用への移行

【コーディネーター配置の効果】

面接を受けて、区役所に相談できることがわかり安心できたといった反応や、妊娠中に両親教室の受講や子育て支援拠点を訪ねる方が増えてきています。

○ 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局区配】(予算：1,241)《決算：1,548》

・要保護児童対策地域協議会実務者会議を西部児童相談所と連携して実施しました。

・子供虐待防止推進の日(毎月5日)や児童虐待防止推進月間(11月)での広報・啓発、区民を対象とした講演会等を実施しました。(実務者会議：6月14日：66人、2月14日：49人)

(個別ケース検討会議：59回)

(啓発：区民まつり11月3日：300人、チャリティコンサート11月23日：542人、
関係団体研修10団体200人)

○ ファミリーサポートクラス【こども青少年局区配】(予算：352)《決算：342》

乳幼児健診等を通じて把握した不適切な養育のおそれのある養育者に対しグループミーティングを行い、育児不安を解消し、児童虐待予防を図りました。(12回：養育者49人、子32人)

<p>3 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 予算額（1,937） 決算額《1,905》 【こども家庭支援課】</p>	<p>保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を進めました。また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進めることで、待機児童ゼロの継続につなげました。</p> <p>(1) 「いずみっこひろば」の開催及び保育士等の人材発掘支援《426》</p> <p>ア 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、育児支援情報の提供、保育施設・幼稚園の紹介や説明会、離乳食相談、保育・教育コンシェルジュによる保育相談等を実施しました。（9月：860人）</p> <p>イ 保育園園長会と連携し、未就労保育士や保育に関心のある方等を対象に、就労支援講座を開催しました。（1月：6人）</p> <p>(2) 保育園地域支援事業《228》</p> <p>市立保育園において子育て家庭を対象に講座を実施し、親子の居場所を提供するとともに、地域の高齢者や中学生等と園児が、生活や遊び等を通して多世代交流を図りました。（38回、1,123人）</p> <p>(3) 職場復帰講座《91》</p> <p>育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、職場復帰する際に直面する課題や解決方法等についての講座を開催しました。（2月：16人）</p> <p>(4) 保育所入所支援事業《1,160》</p> <p>保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子（3,000冊）で様々な情報を発信するとともに、出張相談等を行い、きめ細かな対応をしました。（相談：933件）</p>
<p>○ 子ども・子育て支援新制度における保育・教育の実施等【こども青少年局区配】 （予算：126,095）《決算：120,322》</p> <p>子ども・子育て支援法に基づき、「教育・保育給付」の支給認定を受けた子どもに対する保育・教育を実施しました（保育所、認定こども園、小規模保育事業等）。また、保育・教育コンシェルジュを配置し、適切な保育サービス等につなげるための支援を行いました。</p> <p>※31年4月開設施設（()内は定員。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園幼保連携型へ移行：認定こども園富士塚幼稚園（保育所部分：27人） 	
<p>○ 乳幼児一時預かり事業【こども青少年局事業】</p> <p>育児に対する負担感や不安の軽減と、短時間の就労をされている方の保育ニーズを満たすため、一時預かり事業を実施しました。（鳩の森愛の詩ともものおうち：3,987人）</p>	
<p>4 まちの学校連携推進事業 予算額（895） 決算額《835》 【こども家庭支援課】</p>	<p>地域の教育力の向上及び青少年の健全育成活動を推進するため、学校・家庭・地域の連携の充実を図りました。</p> <p>(1) 学校・家庭・地域連携事業《270》</p> <p>中学校区単位で学校・保護者・自治会町内会等の各種団体に組織する、学校・家庭・地域連携事業実行委員会の運営を支援しました。</p> <p>(2) まちの学校連携推進事業《565》</p> <p>各中学校区の学校・家庭・地域連携事業実行委員会が行う青少年健全育成事業を支援しました。</p>

<p>5 青少年育成団体支援事業 予算額（3, 247） 決算額《3, 247》 【地域振興課】</p>	<p>青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会及び泉区子ども会育成指導者連絡協議会の活動を支援しました。</p> <p>(1) 青少年指導員事業《3, 127》</p> <p>ア ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会 (5月25日) イ 補助金の交付 (泉区青少年指導員協議会) ウ 泉区青少年指導員だより発行 (6月：4,500部) エ 全員研修会（講演・実技） (6月10日：127人) オ 全市一斉統一行動夜間パトロール（12地区）及び有害図書陳列店舗立ち入り調査 (1地区) カ 青少年フェスティバル (3月10日：出演15団体) キ 全市一斉統一行動キャンペーンチラシイラスト募集 (7月：応募3作品) ク 全市一斉統一行動キャンペーン (11月：12地区)</p> <p>(2) 区子ども会活動推進事業《120》</p> <p>ア 補助金の交付 (泉区子ども会育成指導者連絡協議会) イ 親子環境体験教室 (8月16日)</p>
<p>6 青少年を育むまちづくり事業 予算額（755） 決算額《724》 【地域振興課】</p>	<p>地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを行いました。また、次代を担う子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う人材を学校や地域と共に育成するまちづくりを目指しました。</p> <p>(1) 地域の子どもの交流支援事業《634》</p> <p>（ ・立場方面：10回、466人 ・中川方面：8回、854人 ・下和泉方面：4回、163人 ・緑園方面：12回、454人 ・上飯田方面：2回、123人 （全36回、2,060人） ）</p> <p>・補助金の交付 (6月～7月：4団体)</p> <p>(2) 地域連携青少年育成事業《90》</p> <p>・地域団体への活動補助金の交付 (3団体)</p>

○ 放課後児童育成事業【こども青少年局区配】(予算：355,419)《決算：336,700》

区内の放課後キッズクラブ(11か所)・はまっ子ふれあいスクール(5か所)・放課後児童クラブ(11か所)の運営を支援し、児童の安全で健やかな放課後の居場所を提供しました。

※令和元年度キッズクラブ転換校：東中田小学校、飯田北いちょう小学校

○ 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】

(予算：19,946)《決算：19,425》

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生及び高校生に対する生活・学習支援を実施しました。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施。利用者1人あたり週2回参加。

(利用登録者35人、延利用者2,075人)

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生を対象に、区内2か所で実施。

利用者1人あたり週2回参加。

(利用登録者38人、延利用者1,460人)

○ 就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】(予算：950)《決算：891》

不登校やひきこもり等の経験をもつ生活保護受給中の就労困難な若者を対象に、個別相談及び地域の社会資源を活用した社会参加促進プログラム事業を実施しました。(利用者21人、延利用者145人)

○ ひきこもり等の専門相談の実施【こども青少年局事業】

地域ユースプラザの職員を定期的に派遣し、区役所に専門相談の窓口を設置しました。また、ひきこもり等困難を抱える若者への理解を深める内容のセミナーを実施しました。(10月31日：15人)

(相談：16件)

○ 小中一貫校整備事業【教育委員会事務局事業】

緑園義務教育学校の設置に向けた実施設計を行いました。

6月3日：地元住民向け説明会の開催

6月20日：建設計画説明会の開催

12月22日：地元住民向け搬出口工事説明会の開催

施策4 健康と福祉のまちづくり（5事業）

予算額（7,705）

決算額《7,544》

事業項目	事業概要						
<p>1 健康づくり活動支援事業 予算額（2,456） 決算額《2,348》 【福祉保健課】</p>	<p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上や地域での仲間づくりなどを進めました。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みました。</p> <p>(1) 健康づくり推進事業《138》</p> <p>ア 働き・子育て世代などを対象に、生活習慣病予防のための運動・ウォーキング・栄養（食事）・歯科予防等を取り入れた健康づくり講座の実施。 (7月～10月：4回、49人)</p> <p>イ ラジオ体操ボランティアを募集し、各地域でラジオ体操活動（指導・体操会）などの実施。 (7月～8月：いずみ中央地域ケアプラザ) (8月：上飯田町、いちょう団地)</p> <p>(2) 食習慣の改善事業《308》</p> <p>ア 生活習慣病の予防のための食事相談の実施。 (12回、298人)</p> <p>イ 食育の普及のため、食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地場野菜を使った料理教室の実施。 (9月～2月：4回、95人)</p> <p>(3) がん検診啓発事業《300》</p> <p>地域の祭りや区民ふれあいまつりなどのイベントにおいて、大腸がん、胃がんをはじめとした様々ながんの予防及び検診の啓発の実施。 (15回、2,149人)</p> <p>(4) 乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業《1,084》</p> <p>ア 4か月児健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし菌の母子感染予防を目的に、個別相談・指導の実施。 (24回、510人)</p> <p>イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活の改善の相談や骨密度測定の実施。 (24回、712人)</p> <p>ウ 3歳児健診の母親等を対象に、乳がんの自己触診方法の体験や乳がん・子宮がん等の予防及び検診の啓発の実施。 (24回、519人)</p> <p>(5) 生活習慣改善啓発事業《518》</p> <p>ア 生活習慣病予防をテーマに相談・健康測定・パネル展示・啓発イベント等の実施。</p> <table border="1" data-bbox="724 1709 1469 1839"> <tr> <td>6月7日：みんなの健康アップ！フェスティバル</td> <td>198人</td> </tr> <tr> <td>11月3日：泉区民まつり アンケート実施</td> <td>400人</td> </tr> <tr> <td>2月26～28日：地域福祉保健計画推進イベント</td> <td>350人</td> </tr> </table> <p>イ 区庁舎に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」に時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発の実施。</p>	6月7日：みんなの健康アップ！フェスティバル	198人	11月3日：泉区民まつり アンケート実施	400人	2月26～28日：地域福祉保健計画推進イベント	350人
6月7日：みんなの健康アップ！フェスティバル	198人						
11月3日：泉区民まつり アンケート実施	400人						
2月26～28日：地域福祉保健計画推進イベント	350人						

○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（予算：227）《決算：164》

- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら協働して区
の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施しました。
- ・食生活等改善推進員養成講座（食改セミナー）において、地域活動の充実に向けたリーダー育成を実施
しました。
(9月～3月：8回、修了者13人)

○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局区配】（予算：873）《決算：889》

健康増進計画である健康横浜21に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病等の重症化予防及び生活習慣の改善の取組を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めました。

○ 感染症対策事業【健康福祉局区配】（予算：2,522）《決算：1,157》

- ・区内の結核の患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸
炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行いました。
- ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染症が発生した際に適切な対応ができるよう、施設者向け研
修会を開催しました。
(8月29日、30日：2回、70人)

<p>2 泉区地域包括ケア推進事業</p> <p>予算額 (2, 701)</p> <p>決算額 《2, 707》</p> <p>新規 重点</p> <p>【高齢・障害支援課】</p>	<p>団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた『泉区行動指針』（平成29年度策定）に基づき、関係機関と連携しながら、地域福祉保健計画の取組と連動した高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めていきました。</p> <p>(1) 泉サポートプロジェクト支援事業《1, 301》</p> <p>泉サポートプロジェクトで進めている「地域貢献・公益的活動」のうち、移動に困難を抱える高齢者に対する外出機会の確保に向けた取組についてモデル地区を設定して支援しました。(2地区)</p> <p>また、泉サポートプロジェクトに参加しているスタッフ用のジャンパーを作成し、区域で連携している取組であることのPRに努めました。(3月：スタッフジャンパー 50枚)</p> <p>(2) 地域包括ケア普及啓発事業《1, 153》</p> <p>地域包括ケアの普及啓発の一環として、生活支援体制整備事業の周知のため、普及啓発用のクリアファイル等を作成しました。(3月：生活支援体制整備事業クリアファイル 5,000枚)</p>
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】(予算：500)《決算：444》</p> <p>『泉区行動指針』（平成29年度策定）を基に、日常生活圏域ごとの特性を踏まえた区域での地域包括ケアシステム構築の取組を進めました。</p>	
	<p>(3) 健康長寿推進事業《30》</p> <p>介護予防に取り組むことで、できる限り健康寿命を延伸し、また要介護状態になっても生きがい、役割をもって生活できる地域づくりを目指し、講演会等による市民理解の推進や、介護者のつどいなどの介護者支援に取り組みました。</p>
<p>○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(予算：2,147)《決算：1,754》</p> <p>元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施しました。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援しました。(元気づくりステーション支援 既存9か所、新規3か所)</p>	
<p>○ 認知症支援事業【健康福祉局区配】(予算：298)《決算：285》</p> <p>認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、相談、緊急対応事業を行いました。(認知症サポーター養成講座：2回、89人)</p>	
	<p>(4) 緊急支援《23》</p> <p>親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品を支給しました。</p> <p>(5) 高齢者社会参加支援《200》</p> <p>老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰、講演などが行われる泉区シニアクラブ大会の開催を支援しました。(6月20日：約250人)</p>

<p>3 障害児・者社会参加促進支援事業 予算額（1, 840） 決算額《1, 738》 【高齢・障害支援課】</p>	<p>障害児・者が地域で安心して生活できるよう、当事者・地域・行政が協働し、障害理解の啓発活動を通し、障害児・者の地域生活を支えあう風土づくりを進めました。また、区内の障害者施設の連携強化を促進し、障害者の自立と社会参加の促進を図りました。また、難病患者とその家族の支援を行いました。</p> <p>(1) ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会開催支援《1, 471》 障害児・者への理解・啓発を目的に、障害者施設利用者や中学生・大学生等が参加する軽スポーツ大会の開催を支援しました。（5月19日：1,267人）</p>
<p>○ 障害理解のための普及・啓発活動【健康福祉局区配】 泉区社会福祉協議会が主催する「福祉の作品展」を支援するとともに、各種イベント等を活用し、障害理解のための普及・啓発を行いました。（12月5日～8日：福祉の作品展）</p>	
	<p>(2) 自主製品等販売活動支援事業《254》 ア 区総合庁舎区民ホールにおける施設・地域作業所による自主製品の販売活動を支援しました。（12団体、週5日） イ 横浜市営地下鉄戸塚駅構内で区内の障害者施設が連携し行っている泉区産農作物等の販売活動を支援しました。（3団体、週2日）</p> <p>(3) 難病支援《13》 難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援しました。（10回）</p>
<p>4 移送サービス支援事業 予算額（480） 決算額《480》 【福祉保健課】</p>	<p>泉区社会福祉協議会が高齢者・障害者等に対して行っている移送サービス事業について、経費の一部を補助しました。</p> <p>(1) 移送サービス支援事業《480》 ア 移送専用福祉車両3台による移送サービスを実施しました。 イ 送迎時に介助が必要な方に対してボランティアを派遣しました。 ウ 運転・送迎介助ボランティアの情報交換会を実施しました。 エ 送迎コーディネーター（受付者）と区社協職員とで、利用者への対応・苦情等に関するミーティング（情報交換）を行いました。 オ 車椅子の短期貸出し無料サービスを行いました。</p>
<p>5 泉区地域福祉保健計画推進事業 予算額（228） 決算額《270》 【福祉保健課】</p>	<p>「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を基本理念に、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指す「第3期泉区地域福祉保健計画」（計画期間：平成28年度から32年度まで）について、12地区、区社協、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めました。</p> <p>(1) 区計画の推進《270》 地区別計画推進組織、活動団体、関係機関等とともに、地区別計画の情報交換、区計画の進ちょく状況の確認や評価（振り返り）、計画推進における課題や対応策の検討・提案、福祉保健センター業務の課題解決等を行う場として、泉区地域福祉保健推進協議会を開催しました。（7月4日、1月23日）</p>
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（予算：1, 225）《決算：1, 043》 12地区ごとの地区別計画をさらに推進していくため、中間振り返りを実施するとともに、各地区のアクションプランの発行や、地域支援チームリーダー連絡会を開催しました。また、第3期計画に関する地域や関係機関の取組発表を行う推進イベントや、地域との協働を進めるための地域支援チーム研修を実施しました。</p>	

○ 福祉保健活動拠点運営事業【健康福祉局区配】（予算：35,051）《決算：35,398》

地域における市民の自主的な福祉保健活動のための場である福祉保健活動拠点の管理・運営を行いました。

※相鉄いずみ中央駅周辺リノベーション計画の進捗に伴い、福祉保健活動拠点がいずみ中央ライフM3階に移転されました。
(1月)

○ 地域ケアプラザ整備事業【健康福祉局事業】（予算：116,364）《決算：118,952》

岡津地域ケアプラザ整備（令和元年度開所予定）に向け、新築工事に着手しました。

○ 地域ケアプラザ運営事業【健康福祉局区配】（予算：114,579）《決算：116,256》

- ・地域における福祉保健の活動拠点として、地域ケアプラザの運営を行いました。
- ・岡津地域ケアプラザの開所準備として、指定管理者の公募及び選定等の手続を行いました。

○ 地域包括支援センター運営事業【健康福祉局区配】（予算：173,354）《決算：155,350》

地域ケアプラザにおいて、介護予防ケアマネジメントをはじめ、福祉保健サービス等の総合的な利用の相談・調整等を行う地域包括支援センターを運営しました。

○ 初期救急医療対策事業【医療局事業】・公園整備事業【環境創造局事業】

旧水道局戸塚・泉地域サービスセンターの跡地を泉区休日急患診療所・南西部夜間急病センター及び街区公園として活用するため、予定地にある既存建物の解体を行いました。

○ 生活支援体制整備事業【健康福祉局区配・局事業】（予算：34,734）《決算：32,422》

地域包括ケアシステムの構築に向け、区社会福祉協議会・地域ケアプラザに配置された「生活支援コーディネーター」が中心となり、多様な主体による高齢者の生活支援・介護予防の体制整備に向けた取組を進めました。

○ 介護予防・生活支援サービス事業【健康福祉局事業】

有償・無償のボランティア等により提供される住民主体による支援を行う団体に対する補助事業（サービスB等）を行いました。

（サービスB：通所型交付3法人（コミュニティだんだん、ベルガーデン水曜クラブ、宮ノマエストロ））

○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（予算：347,362〈全市〉）《決算：312,705〈全市〉》

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営しました。患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行いました。

（相談：406回）

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】**（予算：2,994,291）《決算：2,941,523》

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行いました。

(2,370世帯(3,245人)(3月末))

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】**（予算：1,075）《決算：262》

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施しました。

(相談：240人)

○ **松風学園再整備事業【健康福祉局事業】**

入居者の居住環境改善のため個室化等の設計を進めるとともに、同園敷地の一部を活用して民設入所施設を整備するため、基本構想に着手しました。

施策5 区の地域特性と環境に配慮したまちづくり (10事業)

予算額 (19,327)
決算額 《20,674》

事業項目	事業概要
<p>1 泉区魅力発見・発信事業 予算額 (3,340) 決算額 《3,216》 【区政推進課】 【地域振興課】</p>	<p>区の地域資源をより多くの区民に発信し、地域に関心と愛着を持ってもらうことを目的とした取組を行いました。</p> <p>(1) 魅力発見・発信の取組《3,216》</p> <p>ア 泉区の地域資源を活用した新たな夜景を創造し、地域への愛着を深めてもらうため、「スマートイルミネーションいずみ」を開催。区内小学校等と協働して展示作品の制作を行い、また、運営にあたり地域活動団体と協力して実施しました。</p> <p style="text-align: right;">〔12月1日：スマートイルミネーションいずみ 約5,000人〕 12月1日～5日：ひかりの実展示</p> <p>イ 泉区の歴史的なつるし飾りを区民が手作りして区民ホールに展示する「泉つるし飾り展」を開催し、あわせて同時期に区内各地で開催するつるし飾り展のPRを行いました。 (2月18日～23日)</p>
<p>2 旧深谷通信所跡地活用事業 予算額 (4,864) 決算額 《4,951》 【区政推進課】</p>	<p>旧深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行いました。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行いました。</p> <p>(1) 広場管理運営《4,755》</p> <p>跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行いました。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場を活用したイベントの実施や、簡易仮設トイレの維持管理等を行いました。</p> <p style="text-align: right;">(11月17日：旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント約5,800人)</p> <p>(2) 協議会運営支援《196》</p> <p>跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援しました。</p>

○ **スマートイルミネーション事業【文化観光局区配】(予算：1,050)《決算：1,050》**
 横浜都心臨海部を舞台に、省エネルギー技術とアートを融合させたイベント「スマートイルミネーション横浜」を開催。あわせて、郊外区においても地域の特性に応じた事業を展開。

○ **跡地利用推進事業【政策局事業】(予算：28,000)《決算：約22,000》**
 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに、暫定利用期間中の通路等の整備を行いました。
 跡地利用基本計画を踏まえ、利用者の利便性向上のため、公衆トイレの設置に向けた設計を行うとともに、地元要望の強い広域避難場所としての防災機能強化に資する取組を進めました。

○ **旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討調査事業費【道路局事業】**
 (予算：20,000)《決算：11,664》
 外周道路や外周道路と環状3号線、環状4号線を結ぶ連絡道路についての検討を進めました。

○ **大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】(10,000<全市>)《決算：7,484<全市>》**
 旧深谷通信所での基本計画策定等を行いました。

<p>3 定住・転入促進事業 予算額（1,090） 決算額《2,783》 【区政推進課】</p>	<p>平成22年から泉区の人口は社会減が基調になっており、地域コミュニティの維持や地域の担い手確保の観点から、若年層を中心とした世代の定住や転入を促進するため、居住地として選ばれる泉区を目指し、区内外の方々に「泉区に住み続けよう」「住むなら泉区」と感じてもらえるようなアピールを含めた施策を進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住転入促進サイトの開設、拡充 (4月：開設、1月：コンテンツ追加) ・公式インスタグラム開設 (10月) ・不動産事業者、商業事業者等へのヒアリング (4月～) ・地域協議会における課題検討 (4月～9月) ・情報発信に向けたパンフレット配布 (12月～)
<p>4 商店街振興支援事業 予算額（634） 決算額《912》 【地域振興課】</p>	<p>区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開しました。</p> <p>(1) 商店街振興・賑わいづくり事業《739》</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 商店街PRグッズの作成 (7月) イ 商店街ウォーキングイベントを開催 (9月29日) <p>(2) 商店街情報発信支援事業《173》</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 広報よこはま泉区版「ガチチャーハン」掲載 (7月) イ 商店街マップの作成 (7月) ウ 商店街PRパネル等区民ギャラリー展示 (2回)
<p>○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】（予算：460）《決算：285》 商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出、活性化を図りました。 (10月～11月)</p>	
<p>5 水・緑・みち魅力づくり事業 予算額（1,050） 決算額《1,048》 【土木事務所】</p>	<p>和泉川や村岡川などの流域において地域団体等との協働により、区の特성에対応した魅力づくりを進めました。</p> <p>また、道路の日常管理の担い手であるハマロード・サポーターの活動を支援しました。</p> <p>(1) 水・緑魅力づくり事業《906》</p> <ul style="list-style-type: none"> ア イズミザクラの植樹 (2月：上飯田ケヤキ公園及び和泉町桜川公園、3月：和泉川) イ イズミザクラの継承と普及促進のため、苗木づくり ウ 菜の花の播種 (10月：和泉遊水地、11月：和泉川鍋谷橋) エ 花苗の植付 (6月、11月：四ツ谷湧水、6月：下飯田駅前) オ ホタルの生育環境整備 (4月：放流、環境整備、8月：草刈) カ 水辺愛護会などの活動支援のための資機材貸与 <p>(2) ハマサポ活動支援事業《142》</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏場の作業支援のためのペットボトル飲料の支給 (6月)

<p>6 農を生かしたまちづくり事業 予算額（1, 158） 決算額《1, 038》 【区政推進課】</p>	<p>泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進しました。</p> <p>(1) 農産物を生かしたまちづくり事業《748》</p> <p>ア 地産地消広報紙「いずみ自慢」を発行し、広報よこはま泉区版への折り込みやPRボックスへの配架などにより配布しました。 (7月：76,000部)</p> <p>イ 区内の障害者施設が連携し行っている、横浜市営地下鉄戸塚駅構内での泉区産の農作物等の販売活動を支援しました。(再掲)</p> <p>(2) 農の活動推進事業《290》</p> <p>ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげました。</p> <p>イ 区民を対象に農作業の体験講座を実施し、援農等の活動へ関わるきっかけを提供しました。 (5月19日、9月29日)</p>
<p>○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】(予算：100)《決算：100》 労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援しました。</p>	
<p>7 脱温暖化行動啓発事業 予算額（673） 決算額《624》 【区政推進課】</p>	<p>身近な脱温暖化行動に対する区民の理解を深めることを目的に、家庭で取り組める省エネ行動の広報や緑のカーテンづくりを推進しました。</p> <p>(1) 省エネ行動等啓発事業《172》 イベント等を通じて、身近な省エネ行動等の啓発を行いました。</p> <p>(2) 緑のカーテン普及事業《452》 緑のカーテンづくりを推進するため、植物の種の配布を行うとともに、緑のカーテン写真展を開催しました。 (4～7月：種の配布、9～10月：写真展)</p>
<p>8 緑活動支援事業 予算額（412） 決算額《382》 【区政推進課】</p>	<p>泉区の緑環境の保全を地域団体と連携して進めました。</p> <p>(1) 緑地保全の推進《233》 地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援しました。</p> <p>(2) 区の木・区の花の活用《149》 あやめ普及団体の活動を支援しました。また、区の花の認知度を上げ、地域に目を向けてもらう取組として、あやめ写真展を開催しました。 (8月：写真展、応募作品32点)</p>

<p>9 ごみ減量化推進事業</p> <p>予算額 (3, 287)</p> <p>決算額 《3, 029》</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>更なるごみ減量と脱温暖化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ3^{スリム}R夢プラン」に基づき、区民や事業者との協働により、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しました。また、清潔で美しい街ヨコハマを実現するため、「横浜市空き缶等及び吸殻等の散乱の防止等に関する条例」の規定による美化推進重点地区を中心に美化活動を推進しました。</p> <p>(1) ごみ減量化活動支援事業《2, 452》</p> <p>ア ごみ減量化推進連絡協議会 (3回)</p> <p>イ ごみ減量推進活動補助金の交付 (12地区)</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域でのグループ、小学校・保育園等を対象に、普及・啓発の実施 (52回)</p> <p>自治会・町内会啓発：出前講座、ごみ集積場所早朝啓発等 3R夢スクール、ウェルカム教室：保育園、小学校 イベント啓発：上飯田あやめまつり、中川ファイバーリサイクル等</p> <p>エ 商業施設、大学等との連携による啓発活動・キャンペーン (4回)</p> <p>オ クリーンタウンいずみ〈きれいな街づくり・3R夢プランの推進・緑化の推進〉表彰 (5月22日：9個人、2団体)</p> <p>(2) クリーンタウン事業《577》</p> <p>・美化推進員による定期清掃 (118日)</p>
<p>10 いずみ文化振興事業</p> <p>予算額 (2, 819)</p> <p>決算額 《2, 690》</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>区民による文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区の伝統文化の保存、継承、普及啓発の取組を推進しました。</p> <p>(1) 文化振興事業《736》</p> <p>ア 泉区民文化祭 文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援し、文化振興委員会の活性化を図りました。 (10月13日～11月3日)</p> <p>イ 区民ホール事業 文化振興委員会展示部門・発表部門が企画実施するそれぞれの展示や発表を支援しました。</p> <p>(2) いずみ伝統文化保存事業《1, 806》</p> <p>ア 相模風揚げ会 (5月5日：中止)</p> <p>イ 太鼓・お囃子フェスティバル (7月1日：約550人)</p> <p>ウ 横浜いずみ歌舞伎 (10月19日、20日：約1,200人)</p> <p>(3) 伝統文化を通じた次世代育成事業《149》</p> <p>・第7回アフリカ開発会議横浜開催推進事業 (11月11日：アフリカ音楽フェスティバル出演)</p>

○ 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】（予算：75）《決算：75》

27年3月策定の「泉区読書活動推進目標」を踏まえ、読書に親しむきっかけづくりや図書貸出を行う区民利用施設間の情報共有ネットワークづくり等を行いました。（8月20日～24日：区民ホールイベント）

○ 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】

（予算：5,000<泉区・旭区>）《決算：5,000<泉区・旭区>》

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めました。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】（予算：521,283）《決算：102,375》

仮換地指定を行いました（7月）。また、宅地、調整池、道路等の整備を進めました。

○ 地域交通サポート事業【道路局事業】（予算：19,660<全市>）《決算：15,595》

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費助成や調査の実施支援等を関係者と調整しながら行いました。

○ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】

（予算：6,234,514<全市>）《決算：4,944,897<全市>》

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めました。（古橋市民の森開園：31年3月29日）

○ ガーデンシティ事業（各区連携）【環境創造局区配】

（予算：53,000<全市>）《決算：49,981<全市>》

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行いました。

（花壇設置：立場駅前（10月～）、区役所前（11月～））

○ 神明台処分地及び新橋処分地の運営管理【資源循環局事業】

神明台処分地の計画的な土地利用を見据えて、地盤状況の調査や測量などを行いました。

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

・ 県道阿久和鎌倉萩丸交差点、市道宮沢第306号線（その2）等の用地取得及び道路整備工事を実施しました。（区配）

・ 都市計画道路中田さちが丘線（岡津地区）の令和2年度の完成に向け工事を発注しました。（局事業）

○ 河川改修事業【道路局事業】

浸水対策として、和泉川において東海道新幹線交差部の工事を実施し平成31年3月22日に通水式を行いました。阿久和川の慶林橋付近において護岸工事を実施し、平成31年3月に完成しました。

○ 下水道整備事業【環境創造局事業】

岡津地区において、浸水対策としての雨水対策工事を実施しました。

○ 公園再整備・改良工事【環境創造局区配・局事業】

・ 岡津公園など9公園において、樹木や老朽化した遊具の更新などの工事を実施しました。（区配）

・ 上飯田西公園プール跡地および旧管理棟について、公園整備工事等を実施しました。（局事業）

施策6 信頼される身近な区役所づくり（5事業）

予算額 （24,205）
決算額 《22,868》

事業項目	事業概要
<p>1 区役所環境向上事業 予算額（11,642） 決算額《11,631》 【総務課】 【税務課】</p>	<p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みました。</p> <p>(1) 区庁舎の環境整備《5,258》 区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行いました。</p> <p>ア 区民広場舗装タイルの更新 (7月) イ 多目的トイレのオストメイト化 (2月) ウ 1階男女トイレの自動ドア更新 (3月)</p> <p>(2) 省エネルギー改修《345》 LED照明への改修等、区庁舎全体におけるエネルギー使用の効率化を図りました。</p> <p>(3) 人権啓発講演会・窓口対応職員研修《781》 区民を対象とした人権講演会を実施しました。(12月：638人) 区民サービス向上を目的として、職員を対象とした研修を実施しました。(7月～8月：6回、156人)</p> <p>(4) 税務申告窓口サービス向上《726》 確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行いました。(2月18日～3月15日)</p> <p>(5) 区役所利用者一時託児《4,522》 乳幼児を連れた区役所利用者へのサポートとして、区役所1階で一時託児を実施しました。(週5日開設(9時～17時)：利用者1,525人)</p>
<p>2 窓口案内ボランティア事業 予算額（1,179） 決算額《1,069》 【区政推進課】</p>	<p>公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくりました。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげました。</p> <p>(1) 案内ボランティア《1,069》 窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施しました。(案内24,738件、提案18件)</p>

<p>3 広報事業</p> <p>予算額 (7, 614)</p> <p>決算額 《6, 449》</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>区民の理解を深め、共感を得、行動につなげていくため、区が保有する各種広報媒体（広報よこはま泉区版、泉区ホームページ、ツイッター等）を効果的に活用し、泉区の行政情報や地域情報、生活情報を区民に的確に発信しました。</p> <p>(1) 広報よこはま泉区版の発行《4, 964》</p> <p>・『広報よこはま泉区版』を発行、全世帯配布の取組 (約 66,000 部／月、配布率 98.0%)</p> <p>(2) 泉区ホームページの運営《188》</p> <p>ア 泉区ホームページの更新 (アクセス：1,562,960 件)</p> <p>イ ツイッターの運用 (ツイート：130 回)</p> <p>(3) 泉区生活・防災マップの発行《587》</p> <p>・『泉区生活・防災マップ』を発行 (12 月：11,000 部)</p> <p>(4) 泉区生活便利帳の発行《402》</p> <p>・『泉区生活便利帳』を発行 (3 月：6,000 部)</p> <p>(5) 子ども向け広報事業《308》</p> <p>・「泉区子どもアドベンチャー2018 泉区役所オープンデー」の実施 (8 月：855 人)</p>
<p>4 区民相談事業</p> <p>予算額 (3, 033)</p> <p>決算額 《2, 994》</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談を実施しました。また、泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施しました。</p> <p>(1) 特別相談《1, 731》</p> <p>ア 法律相談 (月 6 回、年 367 件)</p> <p>イ 公証相談 (月 1 回、年 45 件)</p> <p>ウ 交通事故相談 (月 1 回、年 23 件)</p> <p>エ 行政相談 (月 1 回、年 32 件)</p> <p>オ 行政書士相談 (月 1 回、年 17 件)</p> <p>(2) 外国籍等区民生活相談《1, 263》</p> <p>ア 中国語相談 (週 1 回、年 809 件)</p> <p>イ ベトナム語等相談 (週 1 回、年 988 件)</p>
<p>5 「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業</p> <p>予算額 (737)</p> <p>決算額 《725》</p> <p>【福祉保健課】</p>	<p>福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程等の情報を区民にお知らせするため、「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を発行しました。</p> <p>(1) 「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業《663》</p> <p>31 年度版「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を作成し、全戸配布しました。 (3 月)</p> <p>(1) 「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」多言語版発行事業《62》</p> <p>日本語版から特に必要と思われる内容を抜粋した多言語版（中国語、ベトナム語、英語、やさしい日本語）を作成し、区役所・地域ケアプラザ・関係機関等で配布しました。 (3 月)</p>



泉区のマスコット
キャラクター
いっずん

令和元年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況



令和元年 9 月 4 日

泉 区

1 区分別総括表

(単位:千円)

	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	備考
自主企画事業費	95,962	94,129	1,833 (1.95%)	
統合事務事業費	39,978	21,988	17,990 (81.82%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	602,847	595,342	7,505 (1.26%)	
計	738,787	711,459	27,328 (3.84%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

区分	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	主な事業
1 魅力ある泉区づくり	20,949	13,905	7,044 (50.66%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・旧深谷通信所跡地等活用事業
2 地域活動の広がるまちづくり	20,130	19,870	260 (1.31%)	・地域力支援事業【重点】 ・泉区地域協議会運営支援事業 ・自治会町内会振興事業
3 安全・安心なまちづくり	19,596	17,387	2,209 (12.70%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
4 健康と福祉のまちづくり	8,276	7,705	571 (7.41%)	・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・健康づくり活動支援事業 ・障害児・者社会参加促進支援事業
5 子育てしやすいまちづくり	8,134	11,057	△ 2,923 (△26.44%)	・いずみっこ子育て支援事業 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 ・保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業
6 信頼される身近な区役所づくり	18,877	24,205	△ 5,328 (△22.01%)	・区役所環境向上事業 ・窓口案内ボランティア事業 ・泉区区民意識調査事業
計	95,962	94,129	1,833 (1.95%)	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	備考
1 統合事務費	22,077	21,988	89 (0.40%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2 統合事業費	17,901	0	17,901 (-)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	39,978	21,988	17,990 (81.82%)	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	備考
1 区庁舎等	141,305	138,484	2,821 (2.04%)	
2 土木事務所	6,723	6,736	△ 13 (△0.19%)	
3 公会堂	36,197	34,936	1,261 (3.61%)	
4 地区センター等	147,581	145,780	1,801 (1.24%)	地区センター(4か所) 集会所(しらゆり)
5 ログハウス	8,512	8,433	79 (0.94%)	こどもログハウス(いずみ台公園)
6 区民文化センター	104,064	102,994	1,070 (1.04%)	区民文化センター(テアトルフォンテ)
7 老人福祉センター等	37,832	37,484	348 (0.93%)	老人福祉センター(泉寿荘)
8 コミュニティハウス	64,803	63,693	1,110 (1.74%)	コミュニティハウス(8か所)
9 スポーツセンター	44,328	45,300	△ 972 (△2.15%)	スポーツセンター(泉スポーツセンター)
10 広場・遊び場	1,502	1,502	0 (-)	子供の遊び場(8か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(2か所)
11 区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	10,000	0 (-)	
計	602,847	595,342	7,505 (1.26%)	

【参考】

(単位:千円)

	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	
温暖化対策プラス事業	13,804	9,099	4,705	区庁舎等照明設備のLED化事業

令和元年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 執行状況

施策1 魅力ある泉区づくり（6事業）	
20,949千円（前年度13,905千円）	
事業項目	事業概要
<p>1 定住・転入促進事業</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin: 5px 0;">重点</div> <p>【4,165】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>地域コミュニティの維持や地域の担い手確保の観点から、若年層を中心とした世代の定住や転入を促進するため、居住地として選ばれる泉区を目指し、区内外の方々に「泉区に住み続けよう」「住むなら泉区」と感じてもらうためのシティセールスプロモーションの取組を進めます。泉区ならではの魅力を暮らしの視点で情報発信するとともに、区民や区内の農業事業者、不動産事業者、商業事業者などと連携した魅力づくりを推進し、定住転入の促進を図ります。</p> <p>(1) 情報発信の取組（2,430）</p> <p>定住転入促進ウェブサイトなどの電子媒体を活用した区外の方へ向けた情報発信を拡充するとともに、区内の方へ向けたパンフレットやポスター等の紙媒体の活用を進めて、泉区の居住地イメージと暮らしの魅力を発信します。 (インスタグラムフォロワー数：393)</p> <p>(2) 魅力向上（1,735）</p> <p>泉区に関わる様々な方との連携により、泉区の観光資源や暮らしの魅力を掘り起こしを図るとともに、ウェブページ等の新たなコンテンツを作成します。</p>
<p>2 相鉄・JR直通線開通関連事業</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin: 5px 0;">新規</div> <p>【3,245】</p> <p>【区政推進課】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>相鉄・JR直通線開通を機に相鉄いずみ野線における賑わいを創出するとともに泉区の魅力資源を区内外の方に発信し、泉区に関心と愛着を持ってもらうため、鉄道事業者等と連携し、泉区の魅力をPRするイベントを実施します。</p> <p>(1) 相鉄・JR直通線開通イベントの開催</p> <p>平成26年度から開催したスマートイルミネーションいずみの実施内容を継承しつつ、鉄道事業者等と連携し地域のアートやエンターテイメント要素等を盛り込んだ泉区の魅力をPRするイベントを実施します。（12月14日）</p> <p>(2) 広報活動</p> <p>広報よこはま、ツイッター等広報ツールを活用し、泉区内外に相鉄・JR直通線運行開始による利便性向上について周知、発信を行います。</p>

コラム① 定住・転入促進 ～シティセールスプロモーションの取組～

区内外の若い世代に泉区を知ってもらうことで、泉区を訪れる交流人口の増加、泉区の居住地としてのイメージ定着を図り、区民の愛着心の向上、定住転入の促進につなげるため、「泉区で暮らす魅力」の視点で情報を発信していきます。

【定住転入促進ウェブサイト】

泉区ホームページに専用サイトを開設し、泉区の暮らしをテーマとして、交通アクセス、ライフスタイル、子育て支援などの情報を発信しています。

泉区の農畜産物や直売所等を暮らしの視点で紹介する『泉味（いずみ）ページ』を平成31年1月に追加したほか、今後も泉区の暮らしをテーマにコンテンツを追加します。

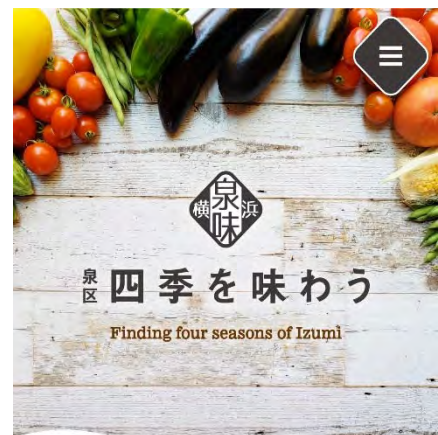
【泉区公式Instagram】

泉区民が日常の暮らしで出会う魅力を写真と動画で紹介する泉区Instagramを、平成30年10月に開設しました。区役所の発信に加えて、区民から投稿された画像も紹介しています。

※ フォロワー数 393（令和元年8月末）



〈泉区公式Instagram〉

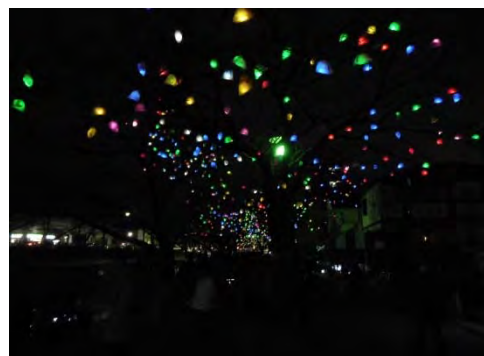


〈泉味（いずみ）ページ 泉区の四季を味わう〉

【相鉄・JR 直通線開通関連事業】

令和元年11月30日に開通する相鉄・JR 直通線を機に泉区に関心と愛着を持ってもらうことを目的として、広報活動及び鉄道事業者等と連携したイベントを12月14日に実施します。

いずみ中央駅では、スマートイルミネーションいずみの内容を継承しつつ、泉区の魅力資源を活用したイベントを実施します。また、相鉄いずみ野線沿線環境未来都市と連携し、相鉄いずみ野線各駅のイベントに出展し、泉区の魅力を発信します。



〈スマートイルミネーションいずみ〉

<p>3 農を生かしたまちづくり事業 【1, 084】 【区政推進課】</p>	<p>泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進します。</p> <p>(1) 農産物を生かしたまちづくり事業（825）</p> <p>ア 地産地消広報紙「いずみ自慢」を発行し、広報よこはま泉区版への折り込みやPRボックスへの配架などにより配布します。 (11月発行)</p> <p>イ 地産地消サポート店の新規登録及び広報等を行います。</p> <p>(2) 農の活動推進事業（259）</p> <p>ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげます。</p> <p>イ 区民を対象に農作業の体験講座を実施し、援農等の活動へ関わるきっかけを提供します。 (第1回：5月18日、第2回：10月)</p>
<p>○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】（100）</p> <p>労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。</p>	
<p>4 商店街振興支援事業 【1, 462】 【地域振興課】</p>	<p>区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。</p> <p>(1) 商店街振興・賑わいづくり事業（1, 342）</p> <p>商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベント等支援の一環として、泉区商店街連合会加盟の飲食店7店舗により、泉区マスコットキャラクターを活用した「いっずんカレー」が期間限定で販売されました。 (7月～8月末)</p> <p>(2) 商店街情報発信支援事業（120）</p> <p>広報よこはま泉区版や「商店街ガイドマップ」(ホームページ)などにより、商店街や各店舗等の企画内容を情報発信し、商店街の振興に向けて活動を広く区民へ周知します。</p>
<p>○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】</p> <p>商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図ります。 (10月～)</p>	

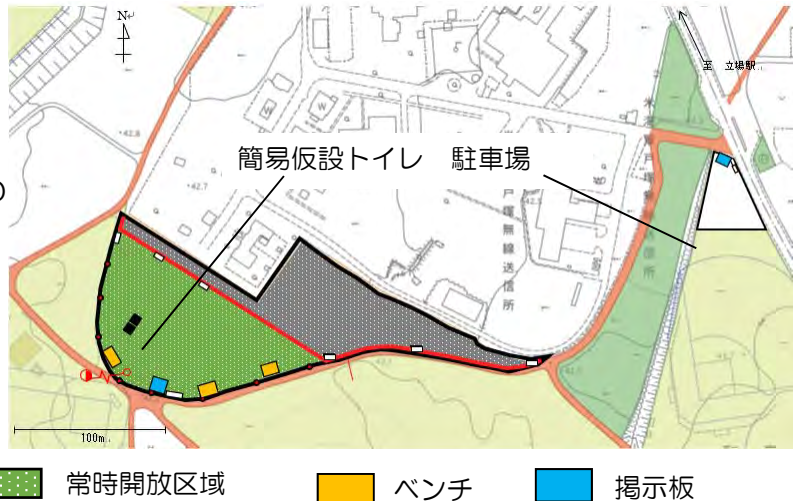
<p>5 いずみ文化振興事業</p> <p>【4, 109】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存、継承、普及啓発の取組を推進します。</p> <p>(1) 文化振興事業 (1, 098)</p> <p>ア 泉区民文化祭 文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援し、区内の文化活動の活性化を図ります。 (10月～11月)</p> <p>イ 区民ホール事業 文化振興委員会展示部門・発表部門が企画実施するそれぞれの展示や発表を支援します。</p> <p>ウ 泉つるし飾り展 泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。また、併せて天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、つるし飾り展のPRを行います。 (2月)</p> <p>(2) いずみ伝統文化保存事業 (2, 806)</p> <p>泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・継承・普及を図る「泉伝統文化保存会」の活動を支援し、泉区の伝統文化の活性化、持続化の取組を推進します。</p> <p><u>また、区の魅力発信及び当該事業の広報強化を目的として、10月の横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期に合わせて新規広告を展開します。</u></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・いずみ相模凧揚げ会 (5月5日) ・太鼓・お囃子フェスティバル (6月16日) ・横浜いずみ歌舞伎公演 (10月19日、20日) ・相模鉄道及び横浜市営地下鉄での広告掲示 <p style="text-align: right;">(9月下旬～10月中旬)</p> </div> <p>(3) 伝統文化を通じた次世代育成事業 (205)</p> <p>地域に伝わる伝統文化の活動者と次世代を担う青少年が交流する機会を設け、泉区の“伝統文化”を体感してもらうとともに、機会提供及び普及活動を展開します。</p> <p>(8月～10月：地域における普及活動、2月～3月：学校における普及活動)</p>
---	---

<p>6 旧深谷通信所跡地等活用事業 【6, 884】 【区政推進課】</p>	<p>旧深谷通信所において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。</p> <p>(1) 広場管理運営（6, 752） 跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場を活用したイベントの実施や、簡易仮設トイレの維持管理等を行います。</p> <p>(2) 協議会運営支援（132） 跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。</p>
<p>○ 跡地利用推進事業【政策局事業】（69, 000） 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに、暫定利用期間中の通路等の整備を行います。 跡地利用基本計画を踏まえ、利用者の利便性向上のため、トイレの整備（通信隊前バス停付近を予定）を行うとともに、地元要望の強い広域避難場所としての防災機能強化に資する取組を進めます。</p> <p>○ 旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討調査事業費【道路局事業】（20, 000） 外周道路や外周道路と環状3号線、環状4号線を結ぶ連絡道路についての検討を進めます。</p> <p>○ 大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】（44, 100〈全市〉） 旧深谷通信所での公園型墓園の整備に関する調査、調整を進めます。</p> <p>○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】（1, 193, 835〈全市〉） 旧深谷通信所での公園整備に向け調査、調整を進めます。</p>	

コラム② 旧深谷通信所跡地等活用 ～中央広場の取組～

◇経緯

平成 26 年 6 月
 深谷通信所が返還
 平成 26 年 9 月
 「旧深谷通信所跡地利用基本計画の
 考え方」を公表
 平成 28 年 10 月
 旧深谷通信所跡地中央広場を設置
 平成 29 年度
 簡易仮設トイレ、防犯カメラ、
 ベンチを設置
 平成 30 年度
 掲示板を設置



◇旧深谷通信所跡地中央広場の利用活性化

○旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント（H28～）

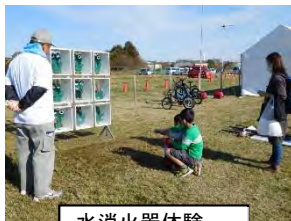
深谷通信所の返還を実感できるよう、中央広場の広々としたはらっぱを活用し、様々な事業と連携した泉区役所主催イベントを開催します。

【R1 実施概要】

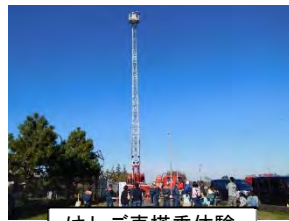
開催：令和元年 11 月 16 日（土）10：00～15：00

- ・ 防災ゾーン（防災対策事業）
- ・ スポーツゾーン（区民スポーツ振興事業）
- ・ 子ども・環境ゾーン（旧深谷通信所跡地活用事業）

【H30 実施状況】



水消火器体験



はしご車搭乗体験



フェンシング体験



ラグビー体験



子ども動物園



分別釣りゲーム

○広場利用活性化に向けた環境整備

- ・ 簡易仮設トイレの維持管理
- ・ 旧深谷通信所跡地中央広場の利用活性化や、深谷通信所跡地の理解促進のために必要な資材の設置など

【参考：旧深谷通信所跡地活用事業】

年度	H28	H29	H30	R1
予算額	2,987 千円	3,881 千円	4,864 千円	6,034 千円
実施内容	広場管理運営、協議会運営支援、広場オープン等	広場管理運営、協議会運営支援、広場活用イベント、仮設トイレ設置等	広場管理運営、協議会運営支援、広場活用イベント、仮設トイレ維持管理等	広場管理運営、協議会運営支援、広場活用イベント、仮設トイレ維持管理等

○ **横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局支配】（75）**

27年3月策定の「泉区読書活動推進目標」の達成に向けて、読書に親しむきっかけづくりや図書貸出を行う区民利用施設間の情報共有ネットワークづくり等を行います。（区民ホールイベント：8月20日～22日）

○ **持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】（5,000）**

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

○ **泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】（611,783）**

建物等の移転補償、区画道路等の基盤整備工事を進めます。

○ **地域交通サポート事業【道路局事業】（40,000<全市>）**

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費助成や調査の実施支援等を関係者と調整しながら行います。

○ **緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】（7,306,096<全市>）**

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。

○ **ガーデンシティ横浜の推進（各区連携）【環境創造局支配】（40,000<全市>）**

「ガーデンネックレス横浜 2019」の開催の周知や、市民の緑や花に対する盛り上がりの醸成のため、イベントの開催期間に合わせて泉区内の鉄道全9駅（相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄線）を季節の草花を植えたプランターで彩りました。
(4月25日～5月24日：設置期間)

施策2 地域活動の広がるまちづくり（10事業）

20,130千円（前年度19,870千円）

事業項目	事業概要
<p>1 泉区地域協議会運営支援事業 【762】 【区政推進課】</p>	<p>地域で活動する区民の視点で区政に参画する場である泉区地域協議会の運営を支援し、区役所機能の強化、住民主体のまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 泉区地域協議会の運営支援（762）</p> <p>区全体に関わる課題や区が行う事務事業などに対する提言・提案、地域の課題解決に関する情報交換などの協議会の取組を支援します。</p> <p>ア 第1回定例会：5月23日 課題検討依頼「“泉区の地域自治の取組”のこれまでの振り返りとこれからに向けて」</p> <p>イ <u>第1回部会：7月4日</u> <u>地域協議会（過去10年）の振り返り</u> <u>「泉区の地域自治モデル」の振り返り</u> <u>各地区の現状把握のためのアンケート調査実施</u></p> <p>ウ <u>第2回部会：8月29日</u> <u>アンケート結果に基づいた意見交換の実施</u></p>
<p>2 地域交流行事支援事業 【1,700】 【地域振興課】</p>	<p>地域が主催する地域住民の交流の機会を支援し、住民相互の連帯意識を高め、地域コミュニティの醸成を図りながら活力ある地域社会づくりを推進します。</p> <p>(1) 地区連合主催行事支援事業（1,200）</p> <p>地域、地区のコミュニティづくりを推進するため、地区連合自治会町内会が主催する夏まつりや運動会、文化祭などの開催を支援します。 (交付状況：2団体（8月末）)</p> <p>(2) 泉区民ふれあいまつり支援事業（500）</p> <p>泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。 (11月3日)</p>

<p>3 自治会町内会振興事業 【2, 449】 【地域振興課】</p>	<p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会情報連絡業務 (800) 掲示物や回覧物などの行政情報等を自治会・町内会へ送付します。</p> <p>(2) 自治会町内会長永年在職者等表彰 (1, 299) 地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。 (3月) また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。(4月～5月：23人)</p> <p>(3) 自治会町内会掲示板整備補助事業 (300) 自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。 (2団体、2基 (8月末))</p> <p>(4) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50) 自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。 (ホームページ開設：48団体 (8月末))</p>
<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(45, 465)</p>	<p>自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。</p>
<p>○ 自治会・町内会館整備費補助事業【市民局区配】(5, 230)</p>	<p>自治会・町内会館の新築や増改築、改修、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。 (改修：池谷自治会、修繕：緑園連合自治会・和泉中村町内会)</p>

4 地域力支援事業

重点

【5, 540】

【区政推進課】

【福祉保健課】

【地域振興課】

泉区地域協議会意見書を受け、泉区の地域活動がこれからも継続されていくよう、地域力支援に取り組みます。特に、喫緊の課題である自治会町内会の担い手確保を念頭に置き、未経験者の地域活動への参加を容易にし、輪番制等による新任者や比較的経験の浅い方が円滑に活動できるよう、地域人材の発掘・確保や活動支援を進めます。

(1) 地域活動の初任者等に対する支援（500）

- ア 各種委嘱委員の活動を支援するため、泉区ホームページ「地域で活躍する各種委員の活動」を通じて情報提供や活動事例の紹介を行います。
- イ 年度当初の補助金申請手続等に関する相談を実施し、地域活動の初任者等の事務負担の軽減を図ります。

(2) 持続可能な地域活動への取組の支援（2, 300）

- ア 安定した地域活動が維持・継続できるよう、地域活動に携わる方の活動状況や経験等に応じた講座等を開催しました。（6月：自分史講座）
- イ 新しい地域活動、社会参加の在り方の情報発信のため、区内商業施設を会場に「あなたの力発揮！応援フェア」を二日間にわたり開催しました。これにより新たな層からの人材発掘、地域の負担軽減、高齢者の就労などの課題について考えるきっかけとします。

（8月20日、21日：延べ約300人）

- ウ 地域住民の居場所の開設・運営を目指す地域に対し、コンサルタントの派遣や相談対応など、活動の実施に向けた支援を行います。

(3) 地域の課題解決に向けた取組に対する支援（2, 740）

- ア 「地区経営委員会」による地域まちづくり活動を促進するため、地域運営補助金等により支援します。（12地区）

・「地域と区をつどい」の開催

（6～7月：4地区（上飯田団地、富士見が丘、上飯田、中川））

- イ 地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動事例を収集し、泉区ホームページ「泉区地域の事例集」等を通じて広く紹介しました。（4月～）

- ウ 地域課題の解決に向け、地域、大学、企業等の連携を進めるほか、若年層の意見を取り入れる機会を設けるなど、多角的な施策の実行に向けた取組を実施します。（10月～）

- エ 地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図りました。

（6月：地域分析結果を用いた職員研修）

- オ 地区担当や地域福祉保健計画地域支援チーム等を中心に、地域との「顔の見える関係づくり」を進めます。

- ・地域活動交流コーディネーター連絡会に出席（4月～）
- ・ガルーンを使用した各地区情報の共有化

	<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（2, 648）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の人材育成、地域のつながりづくりを推進するため、地域団体などとの協働により、まちづくり講座や事例研究などを行う「泉区まちづくりみらい塾」を開講します。（9月開講：全6回） ・住民主体の地域運営・まちづくりを推進するため、まちづくりコーディネーターの派遣など、地域課題の解決に向けた支援を推進します。
<p>5 区民活動支援センター事業【586】 【地域振興課】</p>	<p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。</p> <p>(1) 区民活動支援センター運営事業（586）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区民活動に関する相談業務を実施し、学習機材等を貸出します。 イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行します。（3回） ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介します。 エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行いました。（6月）
	<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（603）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人財バンク事業（224） 地域のマンパワーを地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。また、併せて登録データを冊子やホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。 ・区民活動支援事業（379） 自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要となるノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施等します。併せて、地域活動団体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、マッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進します。（地域活動実践講座：3回、マッチング支援講座：2回） 区民の地域活動や生涯学習へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施するとともに、区の魅力を高めるなどの生涯学習に関する講座を実施します。（生涯学習講座：3回）

<p>6 多文化共生推進事業</p> <p>【2, 412】</p> <p>【地域振興課】</p> <p>【こども家庭支援課】</p>	<p>多様な文化を持つ人々がお互いの文化を尊重し、協働しながら地域づくりを進めることができるよう、外国籍等区民に対する支援を行うとともに、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加できる取組等を支援します。</p> <p>(1) 多文化共生まちづくり推進事業(990)</p> <p>多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等の取組を支援します。</p> <p>(2) コミュニケーション支援事業(1,093)</p> <p>ア 外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」や行政からのお知らせのほか、各種手続案内等について情報発信を行います。また、外国籍等区民の集住地区であるいちょう団地内において、地域活動や外国籍等区民に関心のあるテーマ等の情報発信を支援します。</p> <p>イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障とならないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催するとともに、地域ボランティアによる日本語教室を実施します。(日本語教室：9月～1月、週1回) (地域ボランティアによる日本語教室：月2回)</p>
<p>○ いずみ多文化共生コーナー【国際局支配】(1,042)</p> <p>多文化に関する情報を収集し、外国籍等区民に対して情報提供、各種窓口の紹介等を行う「いずみ多文化共生コーナー」を運営します。</p>	
<p>○ 第7回アフリカ開発会議開催推進事業【国際局支配】(300)</p> <p>8月に横浜市において開催された「第7回アフリカ開発会議」を市民にPRし、横浜とアフリカ各国との関係を深めるため、アフリカとの連携・交流事業を実施しました。</p> <p>(6月16日：太鼓・お囃子フェスティバルにて、アフリカ音楽団体の特別出演) (6月11日～13日：区民ホールにてアフリカ展の開催)</p>	
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局支配】(359)</p> <p>・外国籍等区民活動支援</p> <p>外国籍等区民に対して日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートする地域ボランティアの人材を養成する講座を開催します。また、世代や国籍等を問わず、住民がお互いの文化や生活習慣への理解を深めていくことができるよう、多文化・多世代交流の取組を充実します。</p> <p>(6月～7月：日本語ボランティア入門講座、12人)</p>	
	<p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業(329)</p> <p>日本語に対応できない子育て中の区民を対象に、通訳等のサポートを行います。 <ベトナム語・中国語></p> <p>ア 乳幼児健診後のフォローや個別心理対応時に通訳が同行・同席し、きめ細かな子育て支援を行います。 (4月：1回<中国語>) (5月：1回<ベトナム語>)</p> <p>イ 北上飯田保育園において、地域ボランティア「ことばサポーター」を活用し、子育てサロンを開催します。 (15回(7月末))</p>

<p>7 区民スポーツ振興事業 【1, 339】 【地域振興課】</p>	<p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体への支援を充実します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組む機会を提供します。</p> <p>(1) スポーツ振興団体支援事業 (1, 160) 泉区体育協会が企画・運営する区民スポーツ大会やスポーツ教室・講習会等の開催を支援します。</p> <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 (179) ラグビーワールドカップ 2019™ 及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催にあわせ、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを始めるきっかけづくりとなる区民参加型のスポーツイベントを開催します。</p> <p>(10月20日：泉区民スポーツフェスティバル) (11月16日：旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント)</p>
<p>○ 東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業【市民局区配】 (500) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施します。 (11月16日：旧深谷通信所跡地中央広場活用イベント)</p>	
<p>○ ラグビーワールドカップ 2019™開催事業【市民局区配】 (600) ラグビーワールドカップ開催に向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施します。 (10月20日：泉区民スポーツフェスティバル)</p>	
<p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】 (3, 302) 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。</p>	
<p>8 水・緑・みち魅力づくり支援事業 【2, 202】 【土木事務所】 【区政推進課】</p>	<p>泉区の緑環境の保全を地域団体と連携して進めるとともに、和泉川や村岡川などの流域において地域団体等との協働により、区の特性に対応した魅力づくりを行います。</p> <p>また、担い手不足が課題となっている道路・公園・水辺における愛護会等活動が維持・継続できるよう支援を強化します。</p> <p>(1) 緑地保全の推進 (250) 地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。</p> <p>(2) 区の木・区の花の活用 (252) あやめ普及団体の活動を支援します。また、区の花の認知度を上げ、地域に目を向けてもらえるよう、あやめの普及のための取組を行います。</p> <p>(3) 魅力づくり支援 (650) 和泉川や村岡川などの流域、立場駅前交通広場の花壇などで活動する団体に花苗の提供などを行い、地域の魅力づくりを支援します。</p> <p>(4) 愛護会活動支援 (1, 050) 愛護会活動にかかる技術指導などの講習会の実施、草刈りなどの活動を支援するための機材の貸与などを行うとともに、新たな担い手づくりのために、花壇づくりを促すことなどを通じて、愛護会と地域の新たな連携を促進します。 (10月：講習会)</p>

<p>9 ごみ減量化推進事業 【2, 467】 【地域振興課】</p>	<p>更なるごみ減量と脱温暖化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ^{スリム}3R夢プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3R夢行動を大切にしながら「横浜らしい循環型社会」に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しSDGs[*]につなげます。</p> <p>[*]SDGsとは、2015年国連サミットにおいて採択された、2030年を期限とする17の持続可能な開発のための目標</p> <p>(1) ごみ減量化活動支援事業（2, 467）</p> <p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12地区）に交付します。</p> <p>イ 発生抑制等によるごみ総量の削減啓発チラシや、「ヨコハマ^{スリム}3R夢プラン」の認知度を高めるため啓発物品等を作成します。</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して3R行動の普及・啓発を進めます。 (16回（7月末）)</p> <p>エ 商業施設や大学等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みました。（6月12日～13日：プラスチック削減キャンペーン、 6月26日～27日：3R夢キャンペーン）</p> <p>オ きれいな街づくり、3R夢プランの推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰しました。（5月21日：4個人、1団体）</p>
<p>○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】（838）</p> <p>清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、美化推進員による定期清掃及び啓発活動を実施します。</p>	
<p>10 脱温暖化行動啓発事業 【673】 【区政推進課】</p>	<p>身近な脱温暖化行動に対する区民の理解を深めることを目的に、家庭で取り組める省エネ行動の広報や緑のカーテンづくりを推進します。</p> <p>(1) 省エネ行動等啓発事業（110） イベント等を通じて、身近な省エネ行動等の啓発を行います。</p> <p>(2) 緑のカーテン普及事業（563） 緑のカーテンづくりを推進するため、植物の種の配布を行うとともに、緑のカーテン写真を募集・発信し、取組体験の共有と拡散を図ります。 (4～7月：種の配布、8～10月：写真募集企画)</p>

施策3 安全・安心なまちづくり（5事業）

19,596千円（前年度17,387千円）

事業項目	事業概要
<p>1 防災対策事業</p> <p style="text-align: center;">重点</p> <p>【8,923】 【総務課】 【福祉保健課】 【高齢・障害支援課】 【生活衛生課】</p>	<p>いつ何時起こるか分からない多種多様な災害から、区民の生命・身体及び財産を守るため、安全・安心なまちづくりを目指して、地域や関係機関との連携を一層強化し、震災、風水害対策の課題に着実に取り組みます。特に、町の防災組織（自治会町内会）の取組を積極的に支援し、地域防災活動の活性化を図るとともに、継続的に防災に携わる人材の確保・育成に取り組みます。</p> <p>(1) 地域防災の担い手支援事業（3,317）</p> <p>ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災関係機関と連携した防災フェアを実施します。ゲーム感覚で楽しみながら消火・救出・救護などの知恵や技を学べるプログラムにより、特に、若い世代の防災活動への参加を促進します。 （11月16日）</p> <p>イ 町の防災組織に対して、幅広い世代が参加しやすい防災プログラムを提供するとともに、魅力ある訓練用備品を整備して貸し出すことで、地域の防災訓練を支援し、初期救助能力の向上と担い手確保を図ります。 （貸出資機材7品整備）</p> <p>ウ 「町の防災ネットワーク会議」を開催し、年間を通じて地域の取組の共有や防災の担い手支援に関する検討・対策に取り組みます。 （7月～2月）</p> <p>エ 大規模地震発生時における町の防災組織の活動体制や行動を示したマニュアルを整備し、自治会町内会における防災体制の整備を支援します。 （マニュアル雛型整備：4月）</p> <p>オ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした研修会を実施します。 （9月28日）</p> <p>カ 地域の要請に応じて防災の普及啓発を行うための出前講座や、防災まち歩きなど地域の特性に応じた支援を行います。また、地域で行う研修会等に防災アドバイザーを派遣します。 （8団体（8月末））</p> <p>キ 発災時に地域の円滑な安否確認ができるよう、安否確認の取組事例を紹介するとともに、安否確認用グッズを自治会・町内会に配付し共助の取組を推進します。 （3団体（8月末））</p> <p>ク 災害時要援護者支援を推進するため、町の防災組織等との協定締結による災害時要援護者名簿の提供や、災害時要援護者支援に関する説明会を開催します。 （10月5日：説明会）</p>
	<p>○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,745） 「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。</p>
	<p>○ 地域の防災担い手育成事業【総務局区配】（700） 地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。</p>
	<p>○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（983） 災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。</p>

	<p>(2) 広報・啓発事業（４８０）</p> <p>ア 世代に応じた広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報を発信します。</p> <p>イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。</p>
<p>○ 洪水ハザードマップ改訂事業【総務局事業】（６，０６１<全市>）</p> <p>大岡川水系及び境川水系の浸水想定区域が見直されたため、「洪水ハザードマップ」を改訂し、配布します。</p>	
<p>○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（１０，６１７<全市>）</p> <p>出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大震災発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。</p>	
	<p>(3) 地域防災拠点機能強化事業（２，０１０）</p> <p>ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催し、「地域防災拠点開設・運営マニュアル」等を地域防災拠点運営委員会へ配布しました。併せて、地域防災拠点の運営に尽力いただいている方を表彰しました。 (５月２９日)</p> <p>イ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法や備蓄資機材の取扱い方法についての研修会を実施しました。 (８月２８日、３１日)</p> <p>ウ 地域防災拠点に参集する職員等を対象に拠点の開設・運営についての研修会を実施しました。 (７月５日)</p> <p>エ 夜間等を想定した運営訓練を支援し、女性の視点を盛り込んだ環境づくりや犯罪防止対策を推進します。(更衣用テント、防犯ブザー整備)</p> <p>オ 地域防災拠点と町の防災組織間の通信手段として、デジタル簡易無線機を数か所の拠点に試行的に整備し、地域防災拠点と町の防災組織の連携を進めることで、拠点機能の強化を図ります。</p> <p>カ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターの内容更新、追加及び補充を行います。</p> <p>キ 地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い講習会を開催し、新たな防災ライセンスリーダーの養成に取り組みます。また、定期的に研修会を開催し、防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図ります。</p>
<p>○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】（２，７６０）</p> <p>地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として奨励助成金を交付します。</p>	
<p>○ 情報伝達手段強化等事業【総務局事業】（１８５，０００<全市>）</p> <p>地震や風水害等に関する緊急情報を発報する防災スピーカーを、防災行政用デジタル移動無線網を活用して、区役所、消防署、地域防災拠点等に整備します。</p>	
<p>○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】（１，４５４<全市>）</p> <p>地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。</p>	

○ 災害対策備蓄事業【総務局事業】（341, 419<全市>）

更新の済んでいない移動式炊飯器を更新するとともに、発電機、投光器各1台を全拠点で取扱いやメンテナンスが容易なものに更新します。また、高齢者や女性、乳幼児等がより快適な避難生活を送れるよう、各拠点に備蓄している生活用品（おむつ・紙パンツ、生理用品、ほ乳瓶）を全て更新します。

○ 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】（606, 000<全市>）

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や液状化被害想定区域内の応急復旧活動拠点（市区庁舎）、災害拠点病院で、災害時下水直結式仮設トイレ（災害用ハマッコトイレ）の整備を行います。

（設計（3月）：上飯田小学校、西が丘小学校、中和田小学校、和泉小学校、緑園東小学校
整備：下和泉小学校（9月）、新橋小学校（9月）、中田中学校（12月）、岡津小学校（12月））

(4) 防災体制の整備・強化事業（1, 889）

- ア 防災関係機関と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催しました。（6月12日：46機関）
- イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」「防災とボランティア週間」に、防災の専門家を活用し、地域防災拠点、関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。（9月5日、1月）
- ウ 警察・消防等と連携し、風水害対策訓練を実施しました。（5月28日）
- エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施します。
- オ 情報の集約・整理に向け、区本部用資機材を整備します。
- カ 区本部用の食料、飲料水を補充します。また、災害用携帯電話・衛星携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行います。

○ 消防団の充実・強化事業【消防局事業】（1, 805, 553<全市>）

消防団の災害対応力の向上に向け、器具置場を整備します。

- ・上飯田西公園旧プール管理棟（泉消防団第四分団第3班及び第4班）※4月1日使用開始
- ・鯉ヶ久保ふれあいの樹林南西側市有地（泉消防団第一分団第3班）

(5) 災害時医療調整・保健活動事業（1, 021）

- ア 発災時に区内医療関係機関等と連携し、迅速、的確な医療救護活動ができるよう、災害医療連絡会議を開催し、訓練を実施します。
- イ 災害時の医療体制について、家庭で保存できる啓発リーフレットを作成し、各戸配付します。
- ウ 保健師、栄養士等による避難所巡回健康相談活動が適切に行えるよう必要な保健、医療用品を備蓄します。
- エ 家庭での食料品の回転備蓄の啓発や、災害時の調理方法の工夫などについて周知するための講座を食生活等改善推進員と連携しながら、各地域で開催します。

	<p>(6) 災害時ペット対策事業（206）</p> <ul style="list-style-type: none">ア 地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練をはたらきかけ、地域の理解を深めます。イ 地域防災拠点訓練で「災害時ペット同行避難関係グッズ」の展示や啓発パンフレット等を配布することで、ペット飼い主に災害時の備えについて周知します。ウ 啓発パンフレット「災害時のペット対策」改訂版を増刷します。（9月）
--	--

コラム③ 防災対策

～町の防災ネットワーク会議～

平成30年7月に立ち上げた『町の防災ネットワーク会議』では、各連合自治会町内会から地域の核となって防災に取り組んでいただいている方々に参加いただき、地域の取組の情報共有や担い手支援に関する意見交換等を行いました。

「防災担当者の短期的な交代により地域防災に関する取組に継続性がない」「災害発生時の対応が整理されていない」などの意見が出され、担当者を入れ替わっても円滑な活動が行えるよう、防災体制や初動対応などの標準例をまとめた「町の防災組織運営マニュアル（雛型）」を整備しました。

マニュアルは泉区役所ホームページに掲載し、各自治会町内会が活用できるようにしたほか、地域向けの防災研修会等にも活用していきます。

また、令和元年度においては、新たな参加者と共に、7月11日に意見交換会を実施し、地域の防災に関する課題や、参考となる取組の情報交換などを行いました。引き続き、実効性のある取組につなげられるよう意見交換会を重ねていきます。



意見交換会の様子



町の防災組織運営マニュアル（雛型）
（震災時の行動フローチャート）

～防災の普及啓発を行うための防災出前講座～

地域特性に応じた防災講座や勉強会等、自治会町内会や学校、事業所等の要望に応じて出前講座を実施しています。

地域の防災力強化に向け、積極的に出前講座の活用を呼びかけていきます。

【過去3年の実施状況】

平成29年度	25件
平成30年度	38件
令和元年度	8件（8月末）



防災出前講座の様子（岡津小）

～災害時要援護者支援～

東日本大震災では、全体の死者数のうち約6割が65歳以上の高齢者であり、障害者の死亡率は被災住民全体の死亡率の約2倍に上りました。

大規模災害時に要援護者の支援を地域ぐるみで行えるよう、災害時要援護者支援の取組を行っている自治会町内会を中心に、取組支援を実施するとともに、協定締結による名簿活用（※）を促進します。7月13日には中田地域福祉保健計画推進委員会にて93名の参加者に対し災害時要援護者支援の取組について説明を行いました。



【区内の取組状況（6月末）】

- 取組実施団体数 124/155 自治会町内会（80.0%）
- 協定締結による名簿提供団体数 14 団体

※横浜市震災対策条例に基づき、横浜市が保有する要援護者の個人情報を、本人からの拒否の意思表示がない限り、自治会町内会等に提供することができます（情報共有方式）。

<p>2 防犯対策推進事業</p> <p>【4, 628】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。</p> <p>(1) 地域連携事業（477）</p> <p>ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。 (5回)</p> <p>イ 「振り込め詐欺」や「還付金等詐欺」その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施するとともに地域防犯まちづくりニュースを発行します。</p> <p style="text-align: right;">週1回の定期配信及び不審者情報等随時配信 メーリングリスト登録：1,927人（8月27日）</p> <p>(2) 地域防犯力支援事業（3,334）</p> <p>ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。</p> <p>イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。</p> <p style="text-align: right;">防犯講習会：5回（7月末） 防犯パトロール：2回（7月末）</p> <p>ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」を拡大し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。</p> <p style="text-align: right;">（登録：新規73頭、累計903頭（7月末））</p> <p>エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配布します。 (5校、91枚（7月末）)</p> <p>オ 地区連合及び自治会町内会の防犯カメラの画像記録部について、修繕等の費用を補助します。</p> <p>(3) 地域防犯対策巡回警備事業（817）</p> <p>青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、深夜の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施しました。</p> <p style="text-align: right;">（7月～8月：35日間 22:00～26:00）</p>
<p>○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】</p>	<p>地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。</p>
<p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】（32,400<全市>）</p>	<p>犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。</p>
<p>○ 落書き防止事業【市民局区配】（60）</p>	<p>落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。</p>

<p>3 交通安全対策推進事業 【4, 836】 【地域振興課】</p>	<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（393）</p> <p>ア 各季の交通安全運動において、区内の交通事故の発生状況を考慮した交通安全啓発活動を行います。また、泉区交通安全対策協議会だよりを発行し、活動の取組を紹介します。</p> <p style="text-align: right;">（<u>7月：協議会だより発行</u> <u>啓発活動：5回（8月末）</u>）</p> <p>イ 交通安全協会などの団体が実施する交通安全教室や自転車の乗り方教室、啓発活動と連携し、総合的な交通安全対策を展開します。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（803）</p> <p>ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を啓発活動に活用します。 （<u>12月～1月</u>）</p> <p>イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 （3月）</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3, 640）</p> <p>ア 各学校の交通安全対策の取組に関する情報交換、意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、様々な活動の取組を支援します。 （<u>10月、1月、3月</u>）</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会や自治会・町内会、関係機関と連携し、児童などの見守り活動等を支援するとともに、まちの景観保全等に配慮した小型公共表示（電柱巻）を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。</p>
<p>4 自転車等放置防止事業 【440】 【地域振興課】</p>	<p>駅周辺の放置自転車等の抑制を強化するため、自転車等放置防止推進協議会が行う自転車走行のマナーの向上や自転車等駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。</p> <p style="text-align: right;">（<u>10月～11月：自転車等放置防止推進協議会連絡会</u>）</p>
<p>○ 自転車マナーアップ事業【道路局区配】（2, 364）</p> <p>自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車等駐車場の適正利用の指導啓発、放置自転車等へ啓発札の貼付を行います。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きへの協力やながらスマホ、ヘッドホン着用運転の自粛等を含めた自転車利用者のマナーアップ啓発に取り組みます。</p>	

<p>5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 【769】 【生活衛生課】</p>	<p>食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」に対する高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支援を行います。さらに、食品取扱施設、社会福祉施設等への衛生管理の向上のために「食とくらしの安全」を支援します。</p> <p>(1) 食の安全・安心サポート事業（340）</p> <p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防啓発キャンペーン」を開催します。（8月、11月）</p> <p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し衛生支援を行います。（5月～12月）</p> <p>ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図ります。（5月～12月）</p> <p>エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。（6月3日、10月）</p> <p>オ 食中毒警報及びノロウイルス食中毒警戒情報の発令時にホームページを活用した注意喚起を実施します。</p> <p>(2) ハチ自主駆除支援事業（100）</p> <p>ア 区役所に、貸出用の駆除用機材及び蜂防護セットを配備し、自主駆除の推進を支援します。（5月～11月：貸出期間）</p> <p>イ 自治会町内会、生活衛生協議会（理容所・美容所・クリーニング所・浴場）、区民利用施設等の協力を得て、安全な駆除に関する啓発を行います。（5月～11月）</p> <p>ウ 「アシナガバチの巣の自主駆除」啓発リーフレットの改訂版を発行しました。（5月）</p> <p>(3) 犬猫適正飼育啓発事業（261）</p> <p>ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など犬の苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時に犬の適正飼育等のチラシを配布し、飼い主への普及啓発を行いました。（4月：11会場）</p> <p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備え（訓練）について普及啓発を行います。（9月、11月）</p> <p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での講習会等の実施により、地域猫活動を推進します。</p> <p>エ 全国動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。（9月）</p> <p>オ 災害発生時のペット問題を軽減するため、地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練の必要性をはたらきかけ、地域防災拠点訓練の運営を支援します。</p> <p>(4) 蚊媒介感染症防止啓発事業（68）</p> <p>蚊による感染症の発生を防止するためにチラシ等で啓発を図り、駆除機材の貸出しを行うなど、駆除方法の相談に応じます。また、啓発用リーフレットを増刷しました。（5月～11月）</p>
--	---

○ 消費生活推進員活動事業【統合事業費】（1, 519）

安全で快適な区民の賢い消費生活を推進するため、消費生活推進員に対して、悪質商法によるトラブルや被害防止等に関する知識習得のための研修を実施し、自主的な啓発活動を支援します。

（衣類のリユース：6月20日～21日、11月21日～22日）

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

・ 県道阿久和鎌倉線の萩丸交差点周辺、市道宮沢第306号線（その2）等の用地取得及び道路整備工事を実施します。（区配）

・ 都市計画道路中田さちが丘線は、令和2年度の完成に向け、名瀬道路との接続部分の整備工事を7月に着手しました。また、未整備区間の整備については、9月中旬に工事契約を予定しています。（局事業）

○ 河川改修事業【道路局区配・局事業】

・ 浸水対策として、和泉川において30年度に着手した東海道新幹線交差部の工事等を引き続き行うとともに、阿久和川で河川改修を進めるため橋際橋の橋りょう詳細設計を契約しました。（局事業）（7月）

・ 大雨時の対策として、河道内に繁茂した樹木の伐採や土砂の浚渫^{しゅんせつ}に着手しました。（区配・局事業）（7月）

○ 下水道整備事業【環境創造局事業】

浸水対策工事（5月契約：和泉中央北）を行うほか、地域防災拠点においてハマッコトイレの整備と合わせて、流末下水道管の耐震化工事（7月契約：中田小）を実施します。

○ 公園再整備・改良工事【環境創造局区配】

和泉町の内林第二公園など7公園において、老朽化した遊具の更新や入口のバリアフリー化などの工事を順次実施します。（7月契約：緑園子易谷および緑園東、8月契約：中和田）

施策4 健康と福祉のまちづくり（5事業）

8, 276千円（前年度7, 705千円）

事業項目	事業概要
<p>1 泉区地域包括ケア推進事業</p> <p style="text-align: center;">重点</p> <p style="text-align: center;">【3, 373】</p> <p style="text-align: center;">【高齢・障害支援課】</p> <p style="text-align: center;">【福祉保健課】</p>	<p>団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた『泉区行動指針』（平成29年度策定）に基づき、関係機関と連携しながら、地域福祉保健計画の取組と連動した高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 泉サポートプロジェクト支援事業（1, 150）</p> <p>泉サポートプロジェクトで進めている「地域貢献・公益的活動」のうち、移動に困難を抱える高齢者に対する外出機会の確保に向けた取組を支援します。 (3地区)</p> <p>(2) 地域包括ケア普及啓発事業（528）</p> <p>岡津地域ケアプラザ（12月開所予定）の新設に合わせて、既存のリーフレットの更新を行います。</p>
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（500）</p> <p>『泉区行動指針』（平成29年度策定）を基に、日常生活圏域ごとの特性を踏まえた区域での地域包括ケアシステム構築の取組を進めます。</p>	
<p>○ 認知症支援事業【健康福祉局区配】（290）</p> <p>認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、相談、緊急対応事業を行います。</p>	
<p>○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】（1, 711）</p> <p>元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施します。</p> <p>また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援します。</p>	
	<p>(3) 多職種連携のための情報共有ツール作成（900）</p> <p>高齢者が安心して在宅療養ができるよう、医療・介護関係者に必要な情報をお薬手帳と一緒に持ち歩ける情報共有ツールを作成します。</p> <p>(4) 緊急支援（95）</p> <p>親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品を支給します。</p> <p>(5) 高齢者社会参加支援（200）</p> <p>老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰、講演などが行われる泉区シニアクラブ大会の開催を支援しました。</p> <p style="text-align: right;">（6月19日：約250人）</p> <p>(6) 和泉川健康みちづくり（500）</p> <p>介護予防・健康づくりを日常生活の中で、楽しみながら継続的に取り組めるよう、和泉川健康みちづくりのコースガイドマップの作成に向けて、和泉川周辺の施設や公園・広場、最寄り駅からのアクセス状況等の調査を実施します。</p>

コラム④ 泉区地域包括ケア推進



～泉サポートプロジェクト支援

移動に困難を抱える高齢者等を支援し、

外出を通じた生きがいづくりや健康づくりの取組を進めます～

泉サポートプロジェクト※では、移動困難者の支援について、社会福祉法人等を中心に泉区役所、泉区社会福祉協議会、各地域ケアプラザによる検討を進めてきました。これまでにデイサービスの送迎車を活用した高齢者サロンの送迎など、地域住民の皆さまと連携した活動が徐々に増えてきています。

移動支援活動は、事故時の対応や保険、利用料など整理すべき課題も多く存在するため、よりスムーズに活動が進められるよう、平成 30 年度から外部有識者を検討の場に派遣する泉サポートプロジェクト支援事業を開始しており、今年度も 3 地区にアドバイザーを派遣し、活動の立ち上げの支援をするとともに、スタッフジャンパー等を作成し活動の啓発をしていきます。

※泉サポートプロジェクト：泉区社会福祉協議会の会員組織である専門機関部会の会員である社会福祉法人等が、「地域貢献・公益的活動」の様々な取組を実施又は検討することを目的としたプロジェクト



↑ ボランティアが高齢者の乗降のお手伝い



↑ 高齢者サロンで馴染みの顔に再会

●地域包括ケアシステムの中の泉サポートプロジェクト

地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みのことです。

取組の1つである生活支援体制整備事業は、高齢者のちょっとした日常生活上の困りごとを支援する体制づくりを目指した事業で、移動支援活動もこの生活支援の取組の1つです。

今後も移動に限らず、様々な生活支援が充実していくよう、泉区社会福祉協議会、各地域ケアプラザと連携しながら進めていきます。



<p>2 健康づくり活動支援事業</p> <p>【2, 165】</p> <p>【福祉保健課】</p>	<p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上や地域での仲間づくりなどを進めます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。</p> <p>(1) 健康づくり推進事業（178）</p> <p>働き・子育て世代などを対象に、生活習慣病予防のための運動、ウォーキング、栄養（食事）、歯科予防等を取り入れた健康づくり講座を参加しやすい日時で実施します。 (7月～10月)</p> <p>(2) 食習慣の改善事業（272）</p> <p>ア 生活習慣病の予防のための食事相談を行います。 (月1回)</p> <p>イ 食育の普及のため、食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地場野菜を使った料理教室を行います。 (4回)</p> <p>(3) がん検診啓発事業（210）</p> <p>地域の祭りや区民ふれあいまつりなどのイベントにおいて、大腸がん、胃がんをはじめとした様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。 (15回)</p> <p>(4) 乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業（1,026）</p> <p>ア 4か月児健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子感染予防を目的に、個別相談・指導を実施します。 (月2回)</p> <p>イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活の改善の相談や骨密度測定を実施します。 (月2回)</p> <p>ウ 3歳児健診の母親等を対象に、乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。 (月2回)</p> <p>(5) 生活習慣改善啓発事業（479）</p> <p>ア 生活習慣病予防をテーマに相談、健康測定、パネル展示、啓発等の健康づくりイベント等を実施します。</p> <p>(6月6日：みんなの健康アップ！フェスティバル 234人、11月3日、2月)</p> <p>イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。</p>
---	--

	<p>○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（285）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスメイト）に対して、活動をサポートしながら協働して区健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。 ・食生活等改善推進員養成講座（食改セミナー）において、地域活動の充実に向けたリーダー育成を実施します。
	<p>○ 健康横浜 21 推進事業【健康福祉局区配】（1, 179）</p> <p>健康増進計画である健康横浜 21 に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病等の重症化予防及び生活習慣の改善の取組を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めます。</p>
	<p>○ 感染症対策事業【健康福祉局区配】（2, 021）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の結核の患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。 ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染症が発生した際に適切な対応ができるよう、施設者向け研修会を開催します。
<p>3 障害児・者社会参加促進支援事業 【1, 990】 【高齢・障害支援課】</p>	<p>障害児・者が地域で安心して生活できるよう、当事者・地域・行政が協働し、障害理解の啓発活動を通し、障害児・者の地域生活を支えあう風土づくりを進めます。また、区内の障害者施設の連携強化を促進し、障害者の自立と社会参加の促進を図ります。また、難病患者とその家族の支援を行います。</p> <p>(1) ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会開催支援（1, 621）</p> <p>障害児・者への理解・啓発を目的に、障害者施設利用者や中学生・大学生等が参加する軽スポーツ大会の開催を支援しました。（5月25日：1,259人）</p>
	<p>○ 障害理解のための普及・啓発活動【健康福祉局区配】（110）</p> <p>泉区社会福祉協議会が主催する「福祉の作品展」を支援するとともに、各種イベント等を活用し、障害理解のための普及・啓発を行います。</p>
	<p>(2) 自主製品等販売活動支援事業（329）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区総合庁舎区民ホールにおける施設・地域作業所による自主製品の販売活動を支援します。 イ 横浜市営地下鉄戸塚駅構内で区内の障害者施設が連携し行っている泉区産農作物等の販売活動を支援します。 <p>(3) 難病支援（40）</p> <p>難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援します。（年10回）</p>

<p>4 移送サービス支援事業 【280】 【福祉保健課】</p>	<p>泉区社会福祉協議会が高齢者・障害者等に対して行っている移送サービス事業について、経費の一部を補助します。</p> <p>(1) 移送サービス支援事業（280）</p> <p>ア 移送専用福祉車両3台による移送サービスを実施します。</p> <p>イ 送迎時に介助が必要な方に対してボランティアを派遣します。</p> <p>ウ 運転・送迎介助ボランティアの情報交換会を実施します。</p> <p>エ 送迎コーディネーター（受付者）と区社協職員とで、利用者への対応・苦情等に関するミーティング（情報交換）を行います。</p> <p>オ 車椅子の短期貸出し無料サービスを行います。</p>
<p>5 泉区地域福祉保健計画推進事業 【468】 【福祉保健課】</p>	<p>「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を基本理念に、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指す「第3期泉区地域福祉保健計画」（計画期間：平成28年度から32年度まで）について、12地区、区社協、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。また、第4期区計画の骨子を策定します。</p> <p>(1) 区計画の推進（168）</p> <p>地区別計画推進組織、活動団体、関係機関等とともに、地区別計画の情報交換、区計画の進捗状況の確認や評価（振り返り）、計画推進における課題や対応策の検討・提案、福祉保健センター業務の課題解決等を行う場として、泉区地域福祉保健推進協議会を開催します。</p> <p>(2) 第4期計画策定の準備（300）</p> <p>第4期計画策定の準備として、地区別計画策定準備のため、地域にアドバイザーを派遣します。</p>

○ 第4期地域福祉保健計画策定事業【健康福祉局区配】（650）

第4期地域福祉保健計画区計画の骨子の策定を行います。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（1,035）

12地区ごとの地区別計画をさらに推進していくため、各地区のアクションプランの発行や、地域支援チームリーダー連絡会を開催します。また、第3期計画に関する地域や関係機関の取組発表を行う推進イベントや、地域との協働を進めるための地域支援チーム研修を実施します。

○ 福祉保健活動拠点運営事業【健康福祉局区配】（35,277）

地域における市民の自主的な福祉保健活動のための場である福祉保健活動拠点の管理・運営を行います。

○ 地域ケアプラザ整備事業【健康福祉局事業】（164,165）

岡津地域ケアプラザ整備（12月開所予定）に向け、引き続き工事を進めます。

○ 地域ケアプラザ運営事業【健康福祉局区配】（115,401）

- ・地域における福祉保健の活動拠点として、地域ケアプラザの運営を行います。
- ・岡津地域ケアプラザの開所に向けて、準備を進めます。

○ **地域包括支援センター運営事業【健康福祉局区配】（174, 402）**

地域ケアプラザにおいて、介護予防ケアマネジメントをはじめ、福祉保健サービス等の総合的な利用の相談・調整等を行う地域包括支援センターを運営します。

○ **生活支援体制整備事業【健康福祉局区配・局事業】（34, 752）**

地域包括ケアシステムの構築に向け、区社会福祉協議会・地域ケアプラザに配置された「生活支援コーディネーター」が中心となり、多様な主体による高齢者の生活支援・介護予防の体制整備に向けた取組を進めます。

○ **初期救急医療対策事業【医療局事業】**

旧水道局戸塚・泉地域サービスセンターの跡地に泉区休日急患診療所・南西部夜間急病センターの整備を進めます。

○ **介護予防・生活支援サービス事業【健康福祉局事業】**

有償・無償のボランティア等により提供される住民主体による支援を行う団体に対する補助事業（サービスB等）を行います。

○ **在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（364, 553<全市>）**

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行います。

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】（2, 908, 507）**

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

(2,381世帯(3,238人) (6月末))

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】（1, 065）**

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

(相談：75人 (6月末))

○ **松風学園再整備事業【健康福祉局事業】**

入居者の居住環境改善のため個室化等の設計を進めています。

また、同園敷地の一部を活用して民設入所施設を整備するため、設置運営法人が基本設計を行います。

○ **高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業【健康福祉局事業】（419, 084<全市>）**

高齢者用市営住宅等の入居者の在宅生活を支援するため、生活援助員を派遣し、生活相談及び安否確認、緊急時対応などを行います。また、高齢化率が高く福祉的対応が必要な公営住宅（泉区では上飯田団地にて4月から事業開始）に生活援助員を派遣しています。

<上飯田団地での事業実績（4月～7月）>

安否確認登録：21件、安否確認のための訪問：53回、相談室来所による相談：15回

施策5 子育てしやすいまちづくり（4事業）

8, 134千円（前年度11, 057千円）

事業項目	事業概要
<p>1 いずみっこ子育て支援事業 【1, 742】 【こども家庭支援課】</p>	<p>親子が地域で孤立せずに安心して育児ができるよう支援します。</p> <p>(1) パパ・ママ子育て支援事業（1, 454）</p> <p>ア 母親・両親教室 妊娠から出産までの母体や心理の変化、お産や育児に関する理解を深めるため、妊婦編と産後編の母親・両親教室を開催します。 (妊婦編:12回、136人 産後編:4回、58人（7月末）)</p> <p>イ 赤ちゃん教室 初めて育児を行う養育者（妊婦も参加可能）を対象に「赤ちゃん教室」（区内10か所、各11回/年）を開催し、仲間づくりと育児相談を行い育児不安の軽減を図ります。また、1歳6か月児健診でのう歯率の改善を図るため、0歳児を対象に虫歯予防教室と離乳食教室を実施します。 (33回、677人（7月末）)</p> <p>(2) 乳幼児健診等保育サポート事業（178） 乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、複数の子どもを連れた養育者に対して、安心して健診を受けていただけるよう子どもの見守りを行います。</p> <p>(3) 子ども家庭支援相談普及啓発事業（110） 乳幼児期から学齢期までの相談窓口である「子ども・家庭支援相談」について、リーフレットを作成しました。（4月：8,000部） 就園・就学時に配布する（5月）など、広く区民にPRします。</p>
	<p>○ こんにちは赤ちゃん訪問事業【こども青少年局区配】（902） 出産後早期の子育て家庭に横浜市委嘱訪問員が訪問し、子育て情報の提供など、子育てを支援します。 (訪問：307件（7月末）)</p>
	<p>○ 子育て支援者事業【こども青少年局区配】（3, 109） 身近な地域の人材を「子育て支援者」として活用し、地域の中で養育者へ支援を行うとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境を醸成します。 (131回、1,978人（7月末）)</p>
	<p>○ 地域子育て支援拠点事業【こども青少年局区配】（42, 949） 地域子育て支援拠点「すきっぷ」との協働により、親子の居場所の提供、子育て相談・情報の提供を行うとともに、地域の子育て支援ネットワークの推進、人材育成、子育てサロン・親子サークルの支援等を行います。 ・子育て支援連絡会、親子サークルリーダーへの支援、子育てサロンへの支援などを実施します。</p>
	<p>○ 横浜子育てサポートシステム事業【こども青少年局区配】（8, 699） 子どもを預けたい人（利用会員）と預かれる人（提供会員）が登録し、子育てを支える事業を、地域子育て支援拠点「すきっぷ」の運営法人に委託して実施します。</p>

<p>2 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業</p> <p>【3, 555】</p> <p>【こども家庭支援課】</p>	<p>子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実し、児童虐待の予防から発生時の迅速な対応と、DV相談等への的確な支援ができる仕組みを構築します。</p> <p>(1) 早期養育支援事業（714）</p> <p>母子訪問にあわせて、区独自の養育チェックシートを通じて母親の心理状態の把握と必要なサービスにつなげる等のきめ細かな支援を実施し、産後うつや早期発見や児童虐待の未然防止を図ります。</p> <p style="text-align: right;">(訪問:100件(7月末))</p> <p>(2) 子ども虐待予防支援強化事業（1, 641）</p> <p>子どもの虐待予防のため、速やかに必要な支援につなげられるように相談員を配置して、面接や電話等による相談の充実を図ります。相談者が抱える課題を総合的に捉え、行政の制度への適用のほか、地域や関係機関につなぐなど、より丁寧に併走的に支援します。 (相談:325件(7月末))</p> <p>(3) DV相談体制の強化（937）</p> <p>夫婦関係や、家庭問題に起因する不適切な養育を予防するために、相談体制の強化を図ります。 (相談:52件(7月末))</p> <p>(4) 地域の子育て支援力向上事業（263）</p> <p>乳幼児期の養育者が地域で安心して子育てができるように、地域力を発揮し、孤立化しない子育てができる地域づくりの実現に向けた、検討会や住民向け講演会を実施します。</p> <p style="text-align: right;">(検討会:メンバー18人、第1回7月31日、第2回10月4日)</p>
<p>○ 母子保健コーディネーターの配置【こども青少年局区配】（147）</p> <p>こども家庭支援課に母子保健コーディネーターを配置し、主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応や母子保健のサービスの利用紹介等を行うことで、妊婦や養育者の不安や負担の軽減を図り、児童虐待の未然防止や早期発見につなげます。</p> <p style="text-align: center;">29年度モデル区 : 南区、都筑区、泉区 (29年8月～)</p> <p style="text-align: center;">30年度追加モデル区 : 旭区、金沢区、港北区</p> <p style="text-align: center;">元年度モデル配置 : 神奈川区、中区、磯子区、青葉区、戸塚区</p> <p style="text-align: center;">(母子手帳交付時面接 : 310件 (うち母子保健コーディネーター面接 : 126件 (7月末)))</p>	
<p>○ ファミリーサポートクラス【こども青少年局区配】（360）</p> <p>乳幼児健診等を通じて把握した不適切な養育のおそれのある養育者に対しグループミーティングを行い、育児不安を解消し、児童虐待予防を図ります。 (4回、親14人、子15人(7月末))</p>	
<p>○ 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局区配】（1, 637）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内関係機関の代表者が参加する要保護児童対策地域協議会実務者会議を実施しました。 ・子供虐待防止推進の日（毎月5日）や児童虐待防止推進月間（11月）での広報・啓発、区民を対象とした講演会等を実施します。 ・虐待の要因となりやすい発達特性を持つ子どもの特性に応じた対応・支援ができるように、区民や支援者に対し発達障害の理解について、関係機関と連携した普及・啓発を実施します。 <p style="text-align: right;">(5月:実務者会議)</p>	

<p>3 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業</p> <p>【1, 962】</p> <p>【こども家庭支援課】</p>	<p>保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を進めます。また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進めることで、待機児童ゼロの継続につなげていきます。</p> <p>(1) 「いずみっこひろば」の開催及び保育士等の人材発掘支援（395）</p> <p>ア 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、区内育児支援情報の提供と、保育施設・幼稚園の紹介や説明会、離乳食相談、保育・教育コンシェルジュによる保育相談等を実施します。（9月6日、7日）</p> <p>イ 保育園園長会と連携し、未就労保育士や保育に関心のある方等を対象に、就労支援講座を開催します。（1月）</p> <p>(2) 保育園地域支援事業（258）</p> <p>市立保育園において子育て家庭を対象に講座を実施し、親子の居場所を提供するとともに、地域の高齢者や中学生等と園児が、生活や遊び等を通して世代交流を図ります。</p> <p>(3) 職場復帰講座（96）</p> <p>育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、職場復帰する際に直面する課題や解決方法等についての講座を開催します。（2月）</p> <p>(4) 保育所入所支援事業（1,213）</p> <p>保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信するとともに、出張相談等を行い、きめ細かな対応をします。</p>
--	--

○ 子ども・子育て支援新制度における保育・教育の実施等【こども青少年局区配】（126, 712）

子ども・子育て支援法に基づき、「教育・保育給付」の支給認定を受けた子どもに対する保育・教育を実施します（保育所、認定こども園、小規模保育事業等）。また、保育・教育コンシェルジュを配置し、適切な保育サービス等につなげるための支援を行います。

（10月：保育・教育コンシェルジュの1名増員配置）

令和2年4月開設予定施設

小規模保育事業：（仮称）鳩の森愛の詩小規模保育園（定員：18人） 和泉中央南五丁目 3509-4

○ 乳幼児一時預かり事業【こども青少年局事業】

育児に対する負担感や不安の軽減と、短時間の就労をされている方の保育ニーズを満たすため、一時預かり事業を実施します。

（鳩の森愛の詩ともものおうち：1,326人（7月末））

4 青少年を育むまちづくり事業
【875】
【地域振興課】

地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを行います。また、次代を担う子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う人材を学校や地域と共に育成するまちづくりを目指します。

(1) 地域の子ども交流支援事業（635）

ア 地域と協働し、区内地区センター等を中心とした5地区において、異なる年齢の子どもたちが地域の大人と工作やスポーツを通して交流する取組を定期的実施します。

イ 地域と学校と協力し、事業の担い手の確保と地域に定着した活動に向けて、中学生ボランティアの参画を促進します。

(2) 地域連携青少年育成事業（120）

青少年に関わる地域の団体が連携して行う青少年健全育成の取組を支援し、児童が地域の大人たちと交流する機会を創出し、地域活動の担い手育成につなげます。

(3) 区子ども会活動推進事業（120）

区子ども会育成指導者連絡協議会が行う活動を支援します。

（2月：書道展）

○ 青少年指導員事業【統合事業費】（1, 693）

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援しました。

（6月9日：青少年指導員全員研修会）

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】（895）

中学校区単位で学校・保護者・自治会町内会等の各種団体で組織する、学校・家庭・地域連携事業実行委員会の青少年健全育成事業の実施や運営を支援します。

○ 放課後児童育成事業【こども青少年局区配】（368, 349）

区内の放課後キッズクラブ（13か所）・はまっ子ふれあいスクール（3か所）・放課後児童クラブ（11か所）の運営を支援し、児童の安全で健やかな放課後の居場所を提供します。

※令和2年度キッズクラブ転換校：中田小学校、伊勢山小学校、緑園西小学校

○ 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】（22, 413）

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生及び高校生に対する生活・学習支援を実施します。

- ・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施（利用者1人あたり週2回）

（利用登録者24人、延利用者442人（6月末））

- ・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生を対象に、区内2か所で実施（利用者1人あたり週2回）

（利用登録者32人、延利用者380人（6月末））

○ **高校生世代支援事業【健康福祉局区配】（979）**

高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、進学や就職に関する情報や体験機会の提供を行い、将来の選択肢の幅を広げる支援を実施します。
(泉区を含めた7区でモデル実施)

○ **小中一貫校整備事業【教育委員会事務局事業】**

緑園義務教育学校の設置に向けた整備工事を行います。
(令和4年4月開校予定)

○ **ひきこもり等の専門相談の実施【こども青少年局事業】**

地域ユースプラザの職員を定期的に派遣し、区役所に専門相談の窓口を設置します。また、区民を対象にひきこもり等困難を抱える若者への理解を深める内容のセミナーを実施します。

(相談：8件(7月末))

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】（959）**

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、個別相談及び地域の社会資源を活用した社会参加促進プログラム事業を実施します。

(利用者：14人、延利用者：34人(6月末))

施策6 信頼される身近な区役所づくり（5事業）

18,877千円（前年度24,205千円）

事業項目	事業概要
<p>1 区役所環境向上事業 【12,223】 【総務課】 【税務課】</p>	<p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みます。</p> <p>(1) 区庁舎の環境整備（4,814） 区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。</p> <p>ア <u>区民広場等舗装タイルの更新</u> (9月) イ <u>戸籍課及び保険年金課待合い用椅子の更新</u> (8月) ウ <u>フロアカーペット張替</u> (1月)</p> <p>(2) 省エネルギー改修（1,000） LED照明への改修等、区庁舎全体におけるエネルギー使用の効率化を図ります。</p> <p>(3) 人権啓発講演会・窓口対応職員研修（917） 区民を対象とした人権講演会を実施します。また、区民サービス向上を目的として、職員を対象とした研修を実施します。 (10～12月：窓口対応職員研修、12月6日：人権講演会)</p> <p>(4) 税務申告窓口サービス向上（852） 確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。 (2月17日～3月16日)</p> <p>(5) 区役所利用者一時託児（4,640） 乳幼児を連れた区役所利用者へのサポートとして、区役所1階で一時託児を実施します。 (週5日開設（9時～17時）、利用：471人（7月末）)</p>
<p>2 窓口案内ボランティア事業 【1,154】 【区政推進課】</p>	<p>公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。</p> <p>(1) 案内ボランティア（1,154） 窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。</p>

<p>3 広報事業</p> <p>【1, 782】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>区民の理解を深め、共感を得、行動につなげていくため、区が保有する各種広報媒体（泉区ホームページ、ツイッター等）を効果的に活用し、泉区の行政情報や地域情報、生活情報を区民に的確に発信します。</p> <p>(1) 泉区ホームページの運営（178）</p> <p>市ウェブサイト再構築後も引き続き、区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したツイッターの活用を進めます。</p> <p>(2) 泉区生活・防災マップの発行（585）</p> <p>区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。（1月）</p> <p>(3) 泉区生活便利帳の発行（669）</p> <p>区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を全面改訂し発行します。（3月）</p> <p>(4) 子ども向け広報事業（350）</p> <p>子どもが普段訪れる機会の少ない区役所の業務や区の施策を紹介する事業「<u>泉区役所オープンデー2019</u>」を実施しました。（8月1日：614人）</p> <p>○ 広報よこはま発行业【統合事業費】（7, 932）</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民が暮らしやすい地域社会の実現や支え合いのまちづくりを進めるための情報を提供し、また、区民が安全・安心に生活できるよう、防災や防犯、地域活動や健康づくりなど、生活に密接に関係する情報を伝えていくため、市版との一体感を保ちながら「広報よこはま泉区版」を編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。 福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程等を掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回広報よこはまとあわせて配布します。
<p>4 区民相談事業</p> <p>【1, 298】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。</p> <p>(1) 外国籍等区民生活相談（1, 298）</p> <p>ア 中国語相談：週1回</p> <p>イ ベトナム語等相談：週1回</p> <p>○ 市民相談事業【統合事業費】（1, 722）</p> <p>区民が抱える問題の解決を支援するため、法律相談・公証相談、交通事故相談・行政相談・行政書士相談の5種類の区民相談を実施します。</p>
<p>5 泉区区民意識調査事業</p> <p>新規</p> <p>【2, 420】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>アンケート調査により幅広く区民に対して生活環境や日常生活に関する事柄、泉区の事業・サービスに関する意見や意向等を聞くことで、区民ニーズを的確に把握し、施策に反映するため、区民意識調査を実施します。調査結果は、第4期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用します。</p> <p><u>泉区内に居住する18歳以上の区民3,000名を対象に調査を実施し、回答数は1,753件で、回答率は58.4%でした。現在、回答内容の集計作業中です。</u></p> <p>(秋頃：報告書完成、1月：広報よこはま泉区版掲載)</p>



泉区のマスコット
キャラクター
いっずん

令和2年度 泉区予算編成の考え方

令和元年度は、泉区運営方針の基本目標に「共感と信頼の泉区政 区民とつくる元気の出る泉区」を掲げ、目標達成に向けた施策を

- | | |
|---------------|-----------------|
| ①魅力ある泉区づくり | ②地域活動の広がるまちづくり |
| ③安全・安心なまちづくり | ④健康と福祉のまちづくり |
| ⑤子育てしやすいまちづくり | ⑥信頼される身近な区役所づくり |

として、「個性ある区づくり推進費自主企画事業」の執行を進めています。

令和2年度予算編成にあたっては、現在までの事業展開を点検しつつ、引き続き

施策1 魅力ある泉区づくり として

- ・ 「住むなら泉区」として魅力を高める取組とプロモーションの推進
- ・ 深谷通信所跡地の管理や跡地利用に関する調整

施策2 地域活動の広がるまちづくり として

- ・ 持続可能な地域活動への取組支援の推進
- ・ 多文化共生の推進

施策3 安全・安心なまちづくり として

- ・ 地域、関係団体と連携した震災及び風水害対策の着実な推進

施策4 健康と福祉のまちづくり として

- ・ 地域と共につくる第4期泉区地域福祉保健計画及び地域包括ケアの推進
- ・ 和泉川健康みちづくりルートを活用した介護予防、健康増進の取組の充実

施策5 子育てしやすいまちづくり として

- ・ 子育て支援の更なる充実と待機児童ゼロの継続

などについて着実に対応していく必要があります。

これらのためには、区における的確な自主企画事業予算の編成はもとより、所要の局事業予算による対応も不可欠となることから、関係局と連携しながら、予算編成作業を進めていきます。

「あなたの力発揮！応援フェア ～あなたの力 活かしてみませんか～」 開催実績報告

令和元年8月20日（火）・21日（水）の2日間、イトーヨーカドー立場店1階催事場においてイベント（別紙チラシ参照）を開催し、延べ約300人の方にご来場いただきました。

●ミニセミナー



●相談ブース



●展示コーナー



1 イベント開催の目的

(1) 持続可能な地域活動

- ・担い手層の意識の変革
ボランティアの概念、高齢者の就労意欲の向上、働き方改革 等
- ・現行組織の在り方、運営の工夫
地域資源の活用、既存の枠組みの拡大 等

(2) 担い手と期待される層へのアプローチ

- ・様々な選択肢の紹介(就労、ボランティア活動、起業 等)
- ・ニーズとのマッチング(相談窓口の紹介)

2 イベントの概要

●ミニセミナー 受講者：131名 ※計8回開催（1回30分×4回×2日）

分野	セミナーの主な内容
組織運営	・地域の中だけに頼らない新しい担い手の発掘と集め方 ・役割を与えることで担い手を作る。多くの人に関わる機会を作る
高齢者就労	・高齢者の働く力が雇用企業側に認知されてきた ・ワークシェアで余暇を使って収入源にする働き方の提案 ・働く人のニーズに合わせて仕事を切り出す「生きがい就労支援スポット」の紹介 ・70、80代でも登録可能な「シルバー人材センター」を活用した就労(派遣業務など)や生きがいづくり
資産運用	・生活維持のための必要経費の洗い出し方 ・蓄えを人生設計に合わせて細く長く活用する方法(就労・節約)
健康長寿	・地域活動・ボランティア活動・就労は元気の源、介護予防に ・人とのかかわりは認知症予防に
女性の活躍	・時間のない人にも自分の強みを活かした手軽なプチ起業の提案 ・女性消防団の活動紹介と消防団へのお誘い

●相談ブース 相談者：34名

- ・いずみ区民活動支援センター
- ・泉区ボランティアセンター
- ・よこはまシニアボランティアポイント
- ・横浜市シルバー人材センター
- ・泉消防団

3 アンケート結果（114件回収）

●参加者の年齢層

40代以下：7%、50代：9%、60代：18%、70代：41%、80代以上：25%

●イベントを通じて「自分の力」を活かしてみたいと思った参加者の割合

「とても思った」「まあ思った」人は、87%

●主なご意見

- ・組織運営の話は、現役世代にも受け入れられる分かりやすい話だった。
- ・資産に関する話は、自分の資産について改めて見直す必要性を実感できた。
- ・健康に応じた社会参加をすることの重要性が分かり、今後も頑張りたい。
- ・買い物ついでに色々なテーマの話聞く事ができて良かった。続けてほしい。
- ・「生きがい就労支援スポット」について初めて知った。行ってみたい。

あなたの力発揮!

応援フェア

あなたの力活かしてみませんか?

地域との
関わりを
増やしたい!

育児も仕事も
両立したい!

地元で働き
続けたい!

起業して
みたい!



あなたのライフスタイルに合わせた活動・就労を応援します!

8/20(火) 12:00~16:30 ・ 21(水) 10:00~16:30

会場 イトヨーカドー立場店
1階催事場(立場駅側)

イベント 趣旨

定年退職したけれど、まだまだ体は元気だし何をしよう。
「働き方改革」によって残業時間も減り、帰宅時間が早くなった。休日出勤も減った。
育児も少し落ち着いて自分の時間が持てるようになった。

もし、あなたに「自由にできる時間」ができたとして、今まで気づかなかった
時間の過ごし方があったとしたら、あなたはどのように過ごしますか?

そんなあなたの新しい生活のヒントに出会えるかもしれないイベントを
この夏開催します!きっとあなたの力を発揮できる場所が見つかるはずです!

広報よこはま泉区版8月号では、8/20のミニセミナーについて、①10:30～、②11:10～とお知らせしましたが、会場の都合により①13:00～、②13:40～に変更になりました。

ミニセミナー

8/20(火)

- | | | |
|--------|---------------------------------------|------------------------------|
| 13:00~ | 講師 松村 正治
NPO 法人よこはま里山研究所 | テーマ 人びとを巻き込む力の高め方
～手放して掴む |
| 13:40~ | 講師 横浜市
シルバー人材センター | テーマ シニア世代の働き方 |
| 15:00~ | 講師 秋山 友美
湘南・茅ヶ崎の家計コーチ
(横浜フォーラム) | テーマ 人生100年時代のお金事情 |
| 15:40~ | 講師 秋山 友美
湘南・茅ヶ崎の家計コーチ
(横浜フォーラム) | テーマ ママでもできるプチ起業 |

8/21(水)

- | | | |
|--------|---------------------------------|---|
| 10:30~ | 講師 時任 和子
NPO 法人夢コミュニティネットワーク | テーマ 組織運営のヒント
～活躍する機会をたくさんつくる～ |
| 11:10~ | 講師 桜井 良太
東京都健康長寿医療センター研究所 | テーマ 社会参加・地域貢献活動で健康長寿を
-60代からの社会参加のススメ- |
| 15:00~ | 講師 横浜市
いきがい就労支援スポット | テーマ 高齢者の就労の現状 |
| 15:40~ | 泉消防団女性団員「チームJKG」 | テーマ 消防団ってどんなところ |

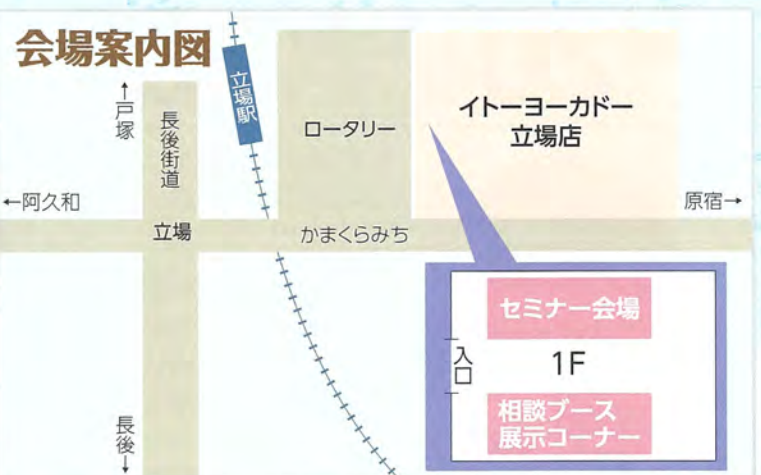
展示コーナー

- 泉区子育て支援拠点すきっぷ
- 泉区社会福祉協議会
- 泉消防団
- 泉区地域ケアプラザ
- 泉区内の自治会及び町内会
- 泉区ボランティアセンター
- いずみ区民活動支援センター
- 男女共同参画センター横浜フォーラム
- 横浜市生きがい就労スポット
- 横浜市シルバー人材センター
- その他関係機関多数

※五十音順

相談ブース

- 横浜市シルバー人材センター
- いずみ区民活動支援センター
- 泉区ボランティアセンターなど



主催

泉区役所 福祉保健課・地域力推進担当

☎045-800-2433